

ANTA NEWS

vol.214

2014

1・2

january/february



がんばろう! 日本



卷頭特集 2014 新春特別鼎談

二階会長×仁坂和歌山県知事×久保観光庁長官

和歌山から観光の未来創造!

年頭挨拶 二階会長・久保観光庁長官

開催目前情報

第10回 国内観光活性化フォーラムin和歌山
ようこそ。なごみの国和歌山へ!元気な日本へ!

第157回 理事会 第5回 地方代表者連絡会

平成25年度 国内旅行業務取扱管理者試験 実施結果

全旅協観光復興支援ポスター

ウズベキスタン観光大臣の来訪

支部だより(群馬県支部・大阪府支部)

地球ギャラリー in エチオピア



2014新春特別鼎談

和歌山から観光の未来創造!

／ANTA二階会長×仁坂和歌山県知事×久保觀光庁長官 2~5

巻頭特集

年頭挨拶 二階会長・久保觀光庁長官 6・7

新年のご挨拶 三役・支部長・監事 8・9

開催目前! 第10回国内観光活性化フォーラムin和歌山 10

協会情報

第157回 理事会、第5回 地方代表者連絡会 11

平成25年度 国内旅行業務取扱管理者試験 実施結果 12

全旅協観光復興支援ポスター 12

平成25年度 苦情対応セミナー／ANTA主催苦情対応勉強会 13

平成25年度 国内旅程管理研修 13

「旅フェア日本2013」にANTAブースを出展 14

外務省が平成25年度「海外安全・パスポート管理・促進キャンペーン」を実施 15

ウズベキスタン共和国の観光大臣が来訪 16・17

平成25年度 会員実態調査集計報告書 18・19

地域伝統芸能全国大会「日本の祭りin石川2013」開催 20

支部だより(大阪府・群馬県支部) 24・25

特集 地球ギャラリーinエチオピア(JICAの活動) 26・27

コラム

連載「ときめきの観光企画」(第4回) 31・32

連載「添乗からのメッセージ」(第22回) 35・36

短期集中連載「ツアー登山の楽しみ」(第5回) 37・38

協会情報

観光庁 主要旅行業者旅行取扱状況速報 39

平成25年10月・11月 正会員入会者・退会者 40・41

(株)全旅からのお知らせ 42・43

パズルでひと息／全旅協の動き 44



<表紙の写真>

三保の松原と富士山

世界文化遺産「富士山—信
仰の対象と芸術の源泉」の
構成遺産のひとつに登録さ
れている三保の松原。その
美しさから日本新三景、日
本三大松原のひとつとされ
ている。また、羽衣伝説の舞
台でも有名である。



専門情報をもつて

観光時代の

風に乗ろう

着地型旅行づくりのヒントも

観光庁の創設で観光需要の盛り上がりが期待されますが、旅行業者として、この追い風を生かせるかどうかは自分次第。業界への新規参入やIT化の進展などで競争の激化も予想され、待ちの姿勢では時代に取り残されてしまうかもしれません。旅行環境や旅行者ニーズは日々変化しており、情報を的確に把握、分析、活用することが必要不可欠です。

国土交通省交通運輸記者会に所属する週刊「観光経済新聞」は、国内観光業界で働く方々に最も読まれている業界専門紙。時の出来事や話題、流行が分かりやすく凝縮されています。しかも1紙あたり約230円、缶コーヒー2本分という安さ。全国旅行業協会(ANTA)が取り組む着地型旅行づくりなど、明日の企業経営にお役立てください。



◆週刊「観光経済新聞」の概要

創刊 1950年(昭和25年)4月1日
発行日 毎週土曜日(月4回)
体裁 A2判(大判)
12~32ページ建て
発行部数 5万9000部
購読料 年間1万1000円
(郵送料、消費税込み)

◆見やすく分類された紙面構成

☆総合面
観光行政、団体などの時事ニュース
☆旅行業・運輸
旅行動向、旅行商品、人事異動など
☆旅館・ホテル・施設・団体
新装・改装、設備投資、業界活動など
☆地域観光
観光スポット、イベント、地域振興など
☆国際観光
訪日外客動向、アジアニュースなど
☆商品・設備
経営に役立つ各種の商品・機器

kankokeizai.com



購読のお申し込みは

観光経済新聞社
〒110-0008
東京都台東区池之端2-7-17
井門池之端ビル
Tel03-3827-9800
Fax03-3827-9730
E-mail:info@kankokeizai.com
支社=関西 支局=北海道、東北、九州

見本紙を無料で差し上げます

週刊「観光経済新聞」をご覧いただいたことのない方々に見本紙を無料でお送りします。一度手にして、充実した紙面内容をそのままお確かめください。氏名、住所、電話番号を明記のうえ「見本紙を希望」と添えて、ファックスまたはEメールで当社までご連絡ください。



一般社団法人全国旅行業協会 二階俊博会長

関係者にも参加してもらい、会場で農産物をPRしたり、販売したりするといった試みも考えてみた。観光を通じて農産物のイメージアップや販売拡大につながれば、農業関係者の観光への関心は高まり、観光産業が地域の発展に貢献しているという認識を広めることができる。そうしたことが観光産業の地位向上につながる。

久保長官 政府も、観光は地域経済を活性化させ、国の柱になり得る成長分野であるという認識の下、観光立国の実現に向けた施策に取り組んでいる。経済効果を国全体でみると、国内の旅行消費額は年間約2兆4千億円。その経済波及効果は約46兆4千億円で、国内産出額の5・1%に相当する。397万人の雇用を生み、これは全国就業者の6・2%に及ぶ。観光がいかに重要な分野であるかが分かる。

和歌山の観光の魅力とは

も大きい。交流を通じて相手国との関係を強化するという意味で、観光は代表的かつ重要な民間交流だ。

二階会長 観光を振興する上で重要なことは、観光は双方が常にウイン・ウインの関係であるべきだということ。特定の観光事業者だけではなく、関わるすべての人があつうものでなければいけない。観光のために働いてきたのは、それが地域の発展につながるからだ。

二階会長 知事と長官にそれだけ理解してもらえれば、必ず成功する。観光産業は層が厚く、幅の広い産業なので、できるだけ多様な関係者たちが協力して取り組むことが求められる。それでも、フォーラムが盛り上がるよう応援している。

とそれ以外の地域、参加者とそれ以外の地域の皆さん、両者の間の盛り上がりがかけ離れてはいけないということ。観光関係の行事は特にそういうなつてはいけない。例えば、和歌山県は、観光に加えて農業も盛ん。国

「リボン」現元を表すより立量づけ

現光毛辰興する意義が満ちてゐる

A photograph of three middle-aged Japanese men in dark suits and ties. They are standing side-by-side against a light-colored wall. The man on the left is wearing glasses and has a small pin on his lapel. The man in the center has his hands clasped in front of him. The man on the right is wearing glasses and also has a small pin on his lapel. All three are smiling at the camera.

10回目を迎えるフォーラム

「第10回国内観光活性化フォーラム㏌和歌山」が本年2月11日、和歌山市で開かれます。主催は一般社団法人全国旅行業協会（ANT）、共催は株式会社全旅。着地型旅行の推進をはじめとした国内観光の活性化をテーマにパネルディスカッションなどが行われます。開催まで残り2ヶ月。当協会の一階俊博会長、開催地である和歌山県の仁坂吉伸知事、さらに観光庁の久保成人長官にも加わっていただき、フォーラムの意義や開催への意気込み、期待を語っていただきました。

和歌山から観光の未来創造！

2014
新春特別鼎談

(司会) フォーラムに合わせて和歌山での着地型商品「地旅」も企画され、いるが、和歌山県の観光の魅力とは。仁坂知事 いろいろな表現があるが、いいなと思うのは新宮市出身の詩人、佐藤春夫の詩の一節、「空青し山青し海青し」。ほのぼのとし、自然が美しく、どこか懐かしさを感じさせる。和歌山の魅力は、そうした自然の中にいろいろな資源がちりばめ

も大きい。交流を通じて相手国との関係を強化するという意味で、観光は代表的かつ重要な民間交流だ。

二階会長 観光を振興する上で重要なことは、観光は双方が常にウイン・ウインの関係であるべきだということ。特定の観光事業者だけではなく、関わるすべての人が潤うものでなければいけない。観光のために働いてきたのは、それが地域の発展につながるからだ。

二階会長 知事と長官にそれだけ理解してもらえれば、必ず成功する。観光産業は層が厚く、幅の広い産業なので、できるだけ多様な関係者たちが協力して取り組むことが求められる。それでも、フォーラムが盛り上がるよう応援している。

行事を開く祭に思う二三は、会場

A photograph of three middle-aged Japanese men in dark suits and ties. They are standing side-by-side against a light-colored wall. The man on the left is wearing glasses and has a small pin on his lapel. The man in the center has his hands clasped in front of him. The man on the right is wearing glasses and also has a small pin on his lapel. All three are smiling at the camera.

取り組んで頂いている仁坂知事、久
保観光庁長官にも出席をお願いし
ている。

久保長官 このフォーラムの意義は、旅行業と地域の観光関係者が一堂に会し、情報共有や意見交換を

迎している。1万人が参加するとあれば、その経済効果は相当なもの。しかも参加者は全国各地の旅行業を中心とする観光関係者で、言わば、お客さまを集めて和歌山に送つてくださる方々。そうした方々が和歌山を見てくれるというのはまたとなれば、何回もこのままではござりませぬ。

られた点にある。温泉でも海の温泉もあれば、山あるいは温泉もある。景勝地も海、山、川にそれぞれの美しさがある。

歴史、文化の魅力も豊富だ。寺、仏像といった国宝、重要文化財の数は全国で7位。長い歴史が育んだ伝統的な文化が各地の暮らしに息づいている。

久保長官 私は生まれ育ちが大阪で、近畿運輸局にもいたので、和歌山県各地を訪れているが、やはり超大型の観光資源と言うと熊野古道。世界遺産に登録される以前に2度ほど部分的に歩いたが、存在しているだけで光を放っているような文化遺産だ。観光資源と言つていいか分からぬが、熊野古道とともに世界遺産を構成する高野山もある。



和歌山県 仁坂吉伸知事

仁坂知事 本年、世界遺産登録10周年を迎える。熊野古道や高野山は「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」でも三つ星。特に、精神文化への関心が高い欧州の人たちにとっては、魅力的な場所であるようだ。

久保長官 私は生まれ育ちが大阪で、近畿運輸局にもいたので、和歌山県各地を訪れているが、やはり超大型の観光資源と言つていいか分からぬが、熊野古道とともに世界遺産を構成する高野山もある。



観光庁 久保成人長官

を展開していく。同時に、おもてなしをさらに磨いていきたい。熊野古道が千年以上にわたって参詣道として親しまれ続けているのも、受け入れる地域におもてなしの気持ちがあつたからだ。

フォーラム成功に総力を挙げる

(司会) フォーラムの成功に向けて観光関係者にメッセージをお願いしたい。

仁坂知事 フォーラムを通じて、ビジネスのチャレンスをつかんでもらうのはもちろんのことだが、和歌山のことがどうして、和歌山へ

があれば、ぜひ検討したい。地域が磨き上げた観光資源を国内外の人々に広く知つてもらう必要がある。

仁坂知事 情報発信にはいろいろな工夫が必要だ。調査会社の都道府県別の旅行満足度調査でも、和歌山県は子ども、若者、大人と各層で評価が高いが、旅行者の求める要素はそれぞれに違う。外国人を含めてそれぞれに合ったプロモーション

山県としても県民挙げて一生懸命に磨き上げ、和歌山の地旅では自慢の観光資源を紹介するので、和歌山への訪問の機会を十分に楽しんでもらいたい。

久保長官 着地型旅行を中心に国内観光を盛り上げるためにフォーラムを主催するための企画を実施している。農林水産業の作業を体験して知られる北山村で実施されている。この二つが全国唯一の飛び地の村として商品造成をお手伝いしている。このようにさまざまな観光資源があり、それを生かそうという熱意のある方々が多くいることが素晴らしい。

二階会長 北山村の観光筏下りの評判は聞いている。そのほかにもユニークな観光スポットでは、初代林家三平さんのご令室、海老名香葉子さんが名誉館長を務める、さざみ町にあるエビ・カニ専門の小さな水族館「エビとカニの水族館」などにも多くのファンがいる。県内で開催されるスポーツイベントの人気も高く、新宮市・那智勝浦町の「天空マラソン」や上富田町の「紀州口熊野マラソン」は市、町を挙げたイベントで、国内外から多くの参加者がいる。また、江戸・明治期の廻船の航路は、西廻りの北前船が有名だが、和歌山と東北を結ぶ航路もあり、東北との縁を生かした観光による復興支援も考えられる。

仁坂知事 ご紹介いただいたように、いろいろな要素があるのが和歌山県の観光の強み。和歌山ならではの実現に必ずやプラスになるはずだ。観光庁もその成果に期待している。

二階会長 参加者数1万人を目指す。すると言つた時はみんな驚いていたが、今日では、受け入れる地元も盛り上がりつつある。パネルディスカッションには日中韓の観光分野の代表者が登壇いただきほか、和歌山県出身の芥川賞作家、辻原登さんの記念講演もある。さらに日本体育界を代表するような魅力的なゲストも駆け付ける。観光の活性化のために総力を挙げて取り組むので、多くの皆さまに参加してもらいたい。

(協力・観光経済新聞社)

かんぱらうん日本 ようこそ。なごみの国和歌山へ! 元気な日本へ!

第10回 国内観光活性化フォーラム in 和歌山 2月11日(火祝)

●開催日程 平成26年(2014)2月11日(火祝)

会場: 和歌山ビッグウェーブ・ピッギホエール(和歌山市手平2丁目1号)

同時開催: 地旅博覧会in和歌山 2月10日(月)~13日(木)

●世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参道」登録10周年記念

ANTA 東北・東日本観光復興支援キャンペーン実施

主催: 一般社団法人 全国旅行業協会、共催: 株式会社全旅、後援: 国土交通省、経済産業省、観光庁、和歌山県他46都道府県、和歌山市など

【和歌山県の紹介】	
○人口	98万人
○面積	4726平方km (県内9市6郡20町1村)
○気候	県北部は瀬戸内海式気候、県南部は太平洋側気候。特に南部東側は年間雨量が4000mmにも達する多雨地帯。
○農業	梅、みかん等の生産量第一位の果樹王国

○今後の主なイベント
平成26年9月14日~12月13日
和歌山テスティネーションキャンペー
平成27年9月26日~10月6日
2015紀の国わかやま国体など

の体験プログラムを提供する体験観光という新しいジャンルも売り出している。農林水産業の作業を体験しログラムを「観光庁長官推薦」としてPRしてはどうか。それを民間でパンフレットや絵葉書にして宣伝に活用する。フォーラムをきっかけに和歌山県で取り組んでみては。効果があるようならば、全国に広めたらい。

久保長官 地域のお役に立てることで約30万人に上っている。

二階会長 それらの観光地や観光旅行商品造成をお手伝いしている。この二つが全国唯一の飛び地の村として商品造成をお手伝いしている。このようにさまざまの観光資源があり、それを生かそうという熱意のある方々が多くいることが素晴らしい。

二階会長 北山村の観光筏下りの評判は聞いている。そのほかにもユニークな観光スポットでは、初代林家三平さんのご令室、海老名香葉子さんが名誉館長を務める、さざみ町にあるエビ・カニ専門の小さな水族館「エビとカニの水族館」などにも多くのファンがいる。県内で開催されるスポーツイベントの人気も高く、新宮市・那智勝浦町の「天空マラソン」や上富田町の「紀州口熊野マラソン」は市、町を挙げたイベントで、国内外から多くの参加者がいる。また、江戸・明治期の廻船の航路は、西廻りの北前船が有名だが、和歌山と東北を結ぶ航路もあり、東北との縁を生かした観光による復興支援も考えられる。

仁坂知事 ご紹介いただいたように、いろいろな要素があるのが和歌山県の観光の強み。和歌山ならではの実現に必ずやプラスになるはずだ。観光庁もその成果に期待している。

二階会長 参加者数1万人を目指す。すると言つた時はみんな驚いていたが、今日では、受け入れる地元も盛り上がりつつある。パネルディスカッションには日中韓の観光分野の代表者が登壇いただきほか、和歌山県出身の芥川賞作家、辻原登さんの記念講演もある。さらに日本体育界を代表するような魅力的なゲストも駆け付ける。観光の活性化のために総力を挙げて取り組むので、多くの皆さまに参加してもらいたい。

(協力・観光経済新聞社)



の体験プログラムを提供する体験観光という新しいジャンルも売り出している。農林水産業の作業を体験しログラムを「観光庁長官推薦」としてPRしてはどうか。それを民間でパンフレットや絵葉書にして宣伝に活用する。フォーラムをきっかけに和歌山県で取り組んでみては。効果があるようならば、全国に広めたらい。

久保長官 地域のお役に立てることで約30万人に上っている。

二階会長 それらの観光地や観光旅行商品造成をお手伝いしている。この二つが全国唯一の飛び地の村として商品造成をお手伝いしている。このようにさまざまの観光資源があり、それを生かそうという熱意のある方々が多くいることが素晴らしい。

二階会長 北山村の観光筏下りの評判は聞いている。そのほかにもユニークな観光スポットでは、初代林家三平さんのご令室、海老名香葉子さんが名誉館長を務める、さざみ町にあるエビ・カニ専門の小さな水族館「エビとカニの水族館」などにも多くのファンがいる。県内で開催されるスポーツイベントの人気も高く、新宮市・那智勝浦町の「天空マラソン」や上富田町の「紀州口熊野マラソン」は市、町を挙げたイベントで、国内外から多くの参加者がいる。また、江戸・明治期の廻船の航路は、西廻りの北前船が有名だが、和歌山と東北を結ぶ航路もあり、東北との縁を生かした観光による復興支援も考えられる。

仁坂知事 ご紹介いただいたように、いろいろな要素があるのが和歌山県の観光の強み。和歌山ならではの実現に必ずやプラスになるはずだ。観光庁もその成果に期待している。

二階会長 参加者数1万人を目指す。すると言つた時はみんな驚いていたが、今日では、受け入れる地元も盛り上がりつつある。パネルディスカッションには日中韓の観光分野の代表者が登壇いただきほか、和歌山県出身の芥川賞作家、辻原登さんの記念講演もある。さらに日本体育界を代表するような魅力的なゲストも駆け付ける。観光の活性化のために総力を挙げて取り組むので、多くの皆さまに参加してもらいたい。

(協力・観光経済新聞社)

新年のご挨拶

一般社団法人 全国旅行業協会 会長

二階 俊博



年比で減少傾向となりました。

国内観光では、当協会は平成23年10月以来「東北・東日本観光復興支援キャンペーン」を開催し、東日本大震災からの被災地域の観光復興支援に努めるとともに、観光庁、旅行・観光関係諸団体などと連携して国内観光の振興のための事業に取り組んでおります。引き続き、全会員が一体となって国内旅行需要の喚起を通じた観光振興に努めて参ります。

国際観光では、昨年は ASEAN友好40周年の記念すべき年に当たり、昨年4月に私が会長を務めるERIA（東アジア・ASEAN経済研究センター）推進議員連盟と観光庁、ANTA、JATAなどの官民の観光訪問団がインドネシアを訪問し、ASEAN諸国との双方向の観光交流促進に関する意見交換を行いました。その際、インドネシアのロンボク島を訪れましたが、やがていつの日か世界でも有数の観光地として発展するだろうということをJATAの菊間会長と私の共通の認識としてインドネシア側の幹部に伝えて来ました。

一方、国際観光については7月1日からの東南アジア諸国からの旅行者へのビザ（査証）緩和が追い風となり、ASEANからの訪日観光客数が前年を大きく上回る一方で、日本人旅行者数は円安傾向の影響もあり前に順調な回復を続け、心配された東北地方への観光客をはじめ国内宿泊旅行者数、各交通機関の輸送実績は上り調子に推移しました。他方、国際観光においては、昨年夏は猛暑が続き、秋には異常気象による台風が発生するなど、さらに、外国人旅行者の受入環境を整備すべく、美術館、博物館、自然公園、観光地、道路、公共交通機関等において、外国人目線に立った共通ガイドラインの策定等により、多言語対応の改善、強化を図るとともに、空港や港での出入国手続の迅速化・円滑化、個人旅行者の増大に対応した公共交通の利便性向上、無料公衆無線LANの自主的整備等の施策を積極的に進めています。

買物環境等の整備に関しては、外国人に人気な「化粧品」や「お菓子類」等の全ての品目が来年の10月より免税枠、交通、レストラン等の観光産業における一人一人の方が率先して外国人旅行者の誘客や受け入れを積極的に意識し、具体的行動に移して頂く必要があることを契機として、外国人観光客の利便性向上を図るとともに、地方での免税店の拡大にも努めてまいります。これに加えて、海外発行クレジットカードに対応したATMの設置を促進するとともに、少額であってもクレジットカード・デビットカードによって買物を済ませる等の手段を実行していくところです。まず、本年は2000万人の高みを目指すスタートの年として、アクション・プログラムの実行を加速化していくます。訪日客数が増加しているASEAN諸国に引き続き、欧州など今後の訪日客増加が期待される潜在市

年頭所感



場へも重点的・戦略的プロモーションを実施していきます。

さらに、外国人旅行者の受入環境を整備すべく、美術館、博物館、自然公園、観光地、道路、公共交通機関等において、外国人目線に立った共通ガイドラインの策定等により、多言語対応の改善、強化を図るとともに、空港や港での出入国手続の迅速化・円滑化、個人旅行者の増大に対応した公共交通の利便性向上、無料公衆無線LANの自主的整備等の施策を積極的に進めています。

買物環境等の整備に関しては、外国人に人気な「化粧品」や「お菓子類」等の全ての品目が来年の10月より免税

枠、交通、レストラン等の観光産業における一人一人の方が率先して外国人旅

行者の誘客や受け入れを積極的に意

識し、具体的行動に移して頂く必要があ

ることになりました。このように、観光への機運が高まる中、観光立国のための成長戦略にも盛り込まれるなど、観光

行政にとつて節目の年となりました。加え

て、皆様のご協力のもと、史上初の訪日外国人旅行者1000万人を達成す

ることことができました。このように、観光

の成長戦略にも盛り込まれるなど、観光

行政にとつて節目の年となりました。加え

て、皆様のご協力のもと、史上初の訪日

外国人旅行者1000万人を達成す

は、現在、道路や橋などのインフラの老朽化という重大な問題に直面しています。素晴らしい観光地も道路や鉄道などのアクセスがなければ訪れるこ

とはできませんし、そのままで観光地に住む方々の生活も、訪れる内外の旅行者の安全も守れません。このため私は先頭に立って防災・減災に役立つ災害に強い国づくりのための法律の早期立法を訴え、国会に法案を提出し

ました。その国土強靭化基本法案が昨年12月の臨時国会で成立し、私が提唱して2年4ヵ月、ようやく国土強靭化はスタートラインに立つことができました。

他方で観光産業にとって追い風となるような嬉しいニュースもありました。昨年9月に開催されたIOC総会において、2020年夏季オリンピックの東京開催が決定されました。1964年以来56年ぶりの念願の開催であり、我が国が将来を担う若人に夢と希望を与えるとともに、東日本大震災からの復興を加速し元気な日本を取り戻すこと

を確信しております。

さて、当協会は、地元ならではの観光素材を発掘して、全国の会員が共同で送客する地旅（着地型旅行）を推進するため、「国内観光活性化フォーラム」を全国各地で開催しております。本年2月11日には和歌山県和歌山市

であります。

さて、当協会は、地元ならではの観光素材を発掘して、全国の会員が共同で送客する地旅（着地型旅行）を推進するため、「国内観光活性化フォーラム」を全国各地で開催しております。本年2月11日には和歌山県和歌山市

であります。

年始に当たり、所感の一端を申し述べました。平成26年の皆様のご繁栄とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

観光庁長官 久保 成人

観光地域づくりを図つてまいります。

引き続き、観光圏の整備を通じた滞在交流型観光の実現を図つていくとともに、地域ならではのブランドを確立するための支援を実施するなど観光地域づくりを促進してまいります。さらに、着地型旅行商品の開発をビジネスとして自立的・継続的に進める取組の支援など、地域の観光資源を効果的に活用する取組を促進してまいります。

なお、オリンピック・パラリンピック開催国としての国際的注目度の向上により、大規模な国際会議やイベントの招致が期待できます。この好機を捉え、国際会議等に取り組んでまいります。

また、震災後の東北観光の復興にも継続して取り組まなければなりません。これまで、震災からの復興と風評被害対策のため、情報発信体制の確立等の支援をしてきました。この好機を捉え、国際会議等に取り組んでまいります。

また、震災後の東北観光の復興にも継続して取り組まなければなりません。これまで、震災からの復興と風評被害対策のため、情報発信体制の確立等の支援をしてきました。この好機を捉え、国際会議等に取り組んでまいります。

また、震災後の東北観光の復興にも継続して取り組まなければなりません。これまで、震災からの復興と風評被害対策のため、情報発信体制の確立等の支援をしてきました。この好機を捉え、国際会議等に取り組んでまいります。

また、震災後の東北観光の復興にも継続して取り組まなければなりません。これまで、震災からの復興と風評被害対策のため、情報発信体制の確立等の支援をしてきました。この好機を捉え、国際会議等に取り組んでまいります。

また、震災後の東北観光の復興にも継続して取り組まなければなりません。これまで、震災からの復興と風評被害対策のため、情報発信体制の確立等の支援をしてきました。この好機を捉え、国際会議等に取り組んでまいります。

新年明けましておめでとうございます 本年も会員の皆様と共に旅行業界発展のため頑張ってまいります

平成26年元旦 一般社団法人 全国旅行業協会

三役



会長
二階俊博



副会長
川崎糸



副会長
近藤幸二



副会長
加藤正明



専務理事
有野一馬

北海道地方



理事
北海道支部長
和田雅夫

東北地方



青森県支部長
折館公彌



理事
岩手県支部長
高橋幸司



宮城県支部長
大久光昭



秋田県支部長
高橋哲朗



山形県支部長
安達成憲



福島県支部長
小林次郎



理事
神奈川県支部長
坂入満



山梨県支部長
半田初幸



北信越地方
新潟県支部長
渡邊司之



長野県支部長
滝沢博



富山县支部長
早川祐一



群馬県支部長
山口剛



石川県支部長
北敏一



理事
福井県支部長

平田龍雄



東海地方
岐阜県支部長
神谷利夫



京浜地方
静岡県支部長
勝又洋



理事
愛知県支部長
古田保廣



三重県支部長
上之郷惠一



近畿地方
滋賀県支部長
中河茂



京都府支部長
上原龍男



理事
大阪府支部長
永野末光



兵庫県支部長
世良純一



理事
奈良県支部長
中川宣和



和歌山県支部長
桃原哲生



中国地方
鳥取県支部長
馬場進



島根県支部長
小河英樹



岡山県支部長
松田良治



理事
広島県支部長
花岡正雄



山口県支部長
津野地裕二



四国地方
徳島県支部長
大谷稔



香川県支部長
西岡宏之



愛媛県支部長
大塚周



理事
高知県支部長
山中盛世



九州地方
福岡県支部長
森岡敏夫



佐賀県支部長
村山輝昭



長崎県支部長
岩本公明



熊本県支部長
小野浩



理事
大分県支部長
高橋光昭



宮崎県支部長
松葉藤吉



鹿児島県支部長
大熊信久



沖縄県支部長
堤朗



監事
日暮良夫



監事
酒井和夫



ALL NIPPON TRAVEL AGENCY ASSOCIATION
一般社団法人 全国旅行業協会



第157回理事会

第157回理事会
平成25年11月14日(木)午後1時より東京銀座のコートヤード・銀座東武ホテルで開催された。理事会の議題としては、第10回国内観光活性化フォーラムin和歌山の実施計画、平成26年度国内旅行業務取扱管理者試験の開催日程等、平成26年度国内旅行業務取扱管理者研修の開催日程等、新規入会申込者について審議された。

議題1. 第10回国内観光活性化フォーラムin和歌山の実施計画

第10回国内観光活性化フォーラムin和歌山の実施計画(案)について説明され、大会次第については「観光振興と未來の創造」と題してパネルディスカッションを行った。旅大賞表彰を行うこと、収支予算について説明された。

第5回地方代表者連絡会

第5回地方代表者連絡会が午前11時30分より同所で開催された。川崎副会長より開会挨拶があり承認された。

第157回理事会に先立ち、第5回地方代表者連絡会が午前11時30分より同所で開催された。

方支部長連絡会、委員会より新規入会申込者として、条件付き入会18支部27社の入会申込について、説明された。

『第157回理事会、第5回地方代表者連絡会』

平成26年度事業計画の骨子を協議

平成26年度国内旅行業務取扱管理者試験の開催日程等を協議

第157回理事会

議題3. 平成26年度国内旅行業務取扱管理者研修の開催日程等(括上程)

平成26年度国内旅行業務取扱管理者試験の開催日程及び開催候補地、並びに平成26年度国内旅行業務取扱管理者研修の開催日程及び開催候補地について説明され、原案どおり承認された。

議題4. 新規入会申込者
新規入会申込者として、条件なし入会5支部5社、条件付き入会18支部27社の入会審議がなされ原案どおり承認された。

協議終了後、報告事項に入り、平成25年度国内旅行業務取扱管理者試験の実施結果、旅費ア日本2013への出展、平成25年度会員実態調査の実施結果などについて、報告された。

新春特集

平成26年2月11日(火・祝)に和歌山ビッグウェーブ・ビッグホールで開催!!

和歌山ビッグウェーブ・ビッグホールで開催!!



第10回国内観光活性化フォーラムが平成26年2月11日(火・祝)に和歌山県和歌山市の和歌山ビッグウェーブ・ビッグホールにて当協会主催、(株)全旅共催により開催されます。

今回のフォーラムでは、和歌山県出身の芥川賞作家の辻原登氏による記念講演、「観光振興と未来の創造」をテーマに当協会の二階俊博会長、仁坂吉伸和歌山県知事、久保成人観光庁長官、菊間潤吾JATA会長など日中韓の観光分野の代表者によるパネルディスカッション、(株)全旅による地旅大賞表彰、学生表彰など、着地型旅行の推進をはじめとする国内観光の振興、さらには国際観光交流の促進など、様々な視点から観光を通じた地域の活性化と発展を考えます。

また、本フォーラムの開催に併せ、共催団体の(株)全旅では「地旅博覧会in和歌山」を開催し、全国各地の芸能文化、物産等を一堂に集めた「日本の祭り」を開催します。

「紀伊半島の靈場と参詣道」が世界文化遺産に登録されてから10年という記念の年に開催される第10回国内観光活性化フォーラムin和歌山及び地旅博覧会in和歌山。

ANTA会員をはじめ、多くの皆様にご参加いただき、和歌山の観光の魅力を思う存分体験してください!



観光関連記者への説明会を開催(12月3日)

開催目前! 第10回国内観光活性化フォーラムin和歌山

ようこそ。なごみの国和歌山へ!
元気な日本へ!

平成25年度 国内旅行業務取扱管理者試験実施結果
4700名、国内管理者資格を又得合格率は0.76%

当協会が観光庁長官試験事務代行機関として平成25年9月8日(日)に全国9地域12会場で実施した国内旅行業務取扱管理者試験の合格発表が、10月30日(水)に行われた。

受験合格者
3690名、
部免除合格者
1012名)となつた。合格率は全体で
30.9% (一般
受験合格率
27.2%、一部
免除合格率
60.9%)と昨
年度に比べ
5.9ポイント
下回つた。



全旅協観光復興支援。ボスター
「でかけよう近畿！おもてなしの日本へ！」
ボスター掲出ご協力のお願い

当協会では、平成23年3月の東日本大震災により風評被害を受けている東北・東日本地域の観光復興を支援するため、観光庁の後援をいただきて、風評被害の払拭、東北・東日本への送客支援等を呼びかける「東北・東日本観光復興支援キャンペーん」活動に取り組んでいる。

その一環として、平成23年より作成している全旅協観光復興支援ポスターを本年も制作した。

これまでの「がんばろう、東北・東日本!」「ポスター、「ようこ

そ、中国・四国！」ポスターと同様に日本各地の魅力ある祭りを題材としている。

第三弾となる今回は、「『地旅』で出会う日本の笑顔」でかけよう近畿！おもてなしの日本へ！」と題して近畿地方の主な祭りをデザインした。近畿地方をはじめとする日本各地への国内旅行の需要喚起を図るとともに、東北・東日本の観光復興の支援を呼びかけている。

当ポスターに描かれた近畿地方の祭りは、和歌山県「熊野詣の平安衣装」「那智の火祭

り」、奈良県「春日祭」「奈良公園の鹿」、京都府「祇園祭」「小町をどり」、大阪府「天神祭」、滋賀県「長浜曳山祭」「信楽焼き（タヌキ）」、兵庫県「赤穂義士祭」である。

本ポスターは、当協会各支部、観光関係の政府機関、各自治体、観光団体等に7千枚の配布を行い、掲出及び周知の協力依頼を行っている。また、当協会会員へは、本誌とともに力レンダー版を同封している。

協力をお願いします。

平成25年度苦情対応セミナー／ANTA主催苦情対応勉強会
苦情対応セミナーは福岡・名古屋・仙台の3会場で
ANTA主催苦情対応勉強会は新潟・京都の2会場で開催

連事項を再確認し、苦情相談の実例を基に苦情相談の対応及び苦情処理の方法等を習得することを目的としている。講

に実施（この勉強会は、「『え！』間違つた対応していませんか？」をメインテーマとして、苦情発生の防止を図るため、苦情事例を検証するとともに、旅行者から業者としてどのような対応を

に実施)
この勉強会は、「『え!』間違つた対応していませんか?」をメインテーマとして、苦情発生の防止を図るため、苦情事例を検証するとともに、旅行者からの苦情が発生した場合に、旅行業者としてどのような対応をするべきかを習得することを目的としている。講師は、中川宜和苦情弁済副委員長(奈良県支部長)及び顧問弁護士の山本厚氏が担当する。
日程は次のとおり。

受講者は旅行業法、旅行業約款・実習を含む国内旅程管理業務の各科目を受講した後、修了テストを受験した。

受験申込者数は154名(会員150名、会員外4名)となり、修了テスト受験者数は148名(会員144名、会員外4名)であった。

日(火)・27日(水)に、札幌市・仙台市・さいたま市・東京都・名古屋市・大阪市・広島市・鹿児島市の8会場で実施した。

○ 京都会場（メルパルク京都）
平成26年2月27日（木）
定員 100名

当協会は、JATAとの共催で「苦情対応セミナー」を11月に仙台で実施する。(福岡会場は10月23日・名古屋会場は11月27日にそれぞれ実施され、ANTA会員は両会場とも34名出席)

また、当協会主催の「苦情対応勉強会」を2月に京都で実施する。(新潟会場は12月17日のこと。)

■本件に関する問合せ先
**(一社)全国旅行業協会 苦情
対応セミナー係**
TEL：03-5401-3600
URL：<http://www.anta.or.jp>

平成25年度国内旅程管理研修
11月に全国8会場で実施



バス添乗実習・緊急時脱出訓練(広島市会場)

「東京都支部」移転のお知らせ

当協会の東京都支部が12月2日より
移転しました。
なお、TEL及びFAX番号の変更は
ありません。

(一社)全国旅行業協会 東京都支部

新住所:〒102-0081

東京都千代田区四番町4-9
東越伯鷹(とうえつはくよう)ビル2階
TEL:03-5210-2500
FAX:03-5210-2502

平成25年度 国内旅行業務取扱管理者試験実施結果					
試験地	受験区分	申込者(人)	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
北海道	一般	625	557	158	28.4
	免除	55	53	35	66.0
	計	680	610	193	31.6
宮城県	一般	778	671	181	27.0
	免除	111	105	66	62.9
	計	889	776	247	31.8
埼玉県	一般	996	873	210	24.1
	免除	153	147	75	51.0
	計	1,149	1,020	285	27.9
東京都	一般	6,328	5,512	1,728	31.3
	免除	673	642	386	60.1
	計	7,001	6,154	2,114	34.4
愛知県	一般	1,642	1,467	369	25.2
	免除	174	169	106	62.7
	計	1,816	1,636	475	29.0
大阪府	一般	2,922	2,548	647	25.4
	免除	290	286	176	61.5
	計	3,212	2,834	823	29.0
岡山県	一般	586	501	126	25.1
	免除	79	77	48	62.3
	計	665	578	174	30.1
福岡県	一般	1,436	1,252	245	19.6
	免除	181	173	113	65.3
	計	1,617	1,425	358	25.1
沖縄県	一般	223	197	26	13.2
	免除	13	11	7	63.6
	計	236	208	33	15.9
全国集計	一般	15,536	13,578	3,690	27.2
	免除	1,729	1,663	1,012	60.9
	総合計	17,265	15,241	4,702	30.9



(公社)日本観光振興協会(JTTA)の主催により、日本最大級の国内観光博覧会「旅フェア日本2013」が11月8日(金)～10日(日)の3日

間、東京都豊島区の池袋サンシャインシティを会場として開催された。同イベントは旅の情報発信だけでなく、旅のアミューズメントパークとして様々な体験プログラムを用意し、来場者へ新しい旅の魅力を発信した。3日間の来訪者は8万1287人に達し、当協会は今年度もANTAブースの出展を行った。

当協会ブースでは、協会案内の映像や、全旅協観光復興支援ボスター、2月11日に開催される「第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山」などのポスターの掲示をはじめ、9月8日に行われた国内旅行業務取扱管理者試験の実施状況を展示するなど、協会での活動について来訪者に周知、PRとともに、国内観光に関するアンケート調査を行った。

また、同フェアの開幕に併せた記者会見で、旅フェアと(二社)日本旅行業協会が実施するJATA旅博が来年度より統合され、新たな旅の総合イベントである「ツーリズムEXPOジャパン」として開催されることが発表された。

「旅フェア日本2013」にANTAブースを出展

外務省が平成25年度「海外安全・パスポート管理・促進キヤンペーン」を実施

海外安全・パスポート管理・促進キヤンペーン関連

外務省は、平成25年度「海外安全・パスポート管理・促進キヤンペーン」の実施について、通達(平成25年10月23日付領安合第1024号)を発出し、協力の要請を行った。

例年、外務省では、国民に対し海外における安全対策及びパスポート管理の重要性を訴え、スポーツ管理の重要性を訴え、日本人が巻き込まれる事件・事故の回避を図ることを目的として、多くの国民が海外に渡航する時期に「海外安全・パスポート管理・促進キヤンペーン」を実施している。

年末年始及び旧正月の動向

■外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

平成25年度においては、年末年始休暇の渡航シーズンを控えた平成25年12月1日から平成26年3月31までの4ヶ月間にキヤンペーンを実施して、海外安全ホームページの積極的な活用をPRとともに、旅券の日(2月20日)に合わせ、パスポートの管理の重要性及び国内外における紛失・盗難防止の呼び掛けを、ポスターの掲示や

インターネットを通じて行う予定。協力要請を受けて当協会は、協会ホームページ及びANTAニースメールにて会員への周知を行った。

■平成25年度「海外安全・パスポート管理・促進キヤンペーン」の実施(外務省ホームページ) http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/pre_ss4_000349.html

農林水産省は、「年末年始及び旧正月における動物検疫の強化」について、観光庁を通じて、協力の要請を行った。

口蹄疫、中国等の近隣アジア諸国をはじめとした諸外国では、現在も口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生が続いているほか、11月末に4年ぶり

に韓国で豚コレラの発生が確認されるなど、家畜の伝染病の発生が相次いでいる。このため、これららの疾病の我が国への侵入を防ぐため、口蹄疫等発生の畜産物輸入が禁止されているほか、動物検疫所においては、空港での入国者の靴底消毒や車両消毒、口蹄疫等発生の家畜との接触等に関する質問を実施するなど、水際検疫を徹底している。

今回の要請内容は、これから年末年始及び旧正月を迎える人々の動きが一層激しくなり、国内各空港においても海外からのチャーター便などの増加が見込まれる。また、来年2月にはロシアのソチで冬季オリンピックが開催されるが、同国では口蹄疫やアフリカ豚コレラが発生しており、家畜伝染病の侵入リスクが高まることに注意が必要である。

建築物の地震に対する安全性に係る認定制度による建築物の表示関連

■空港における水際検疫の強化について(農林水産省ホームページ) <http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/quarantine/beefup.html>

農林水産省は、「年末年始及び旧正月における動物検疫の強化」について、観光庁を通じて、協力の要請を行った。

観光庁は、建築物の地震に対する安全性に係る認定制度について、通達(平成25年11月25日付観産第406号)を発出した。

本通達では、建築物の耐震改修の促進に関する法律(平成25年法律第20号)が平成25年5月29日に交付され、同年

11月25日に施行されたことに協力の要請がなされた。当協会は、協会ホームページ及びANTAニースメールにて会員への周知を行った。

11月25日に施行されたことに伴い、施行後の法第22条第2項に規定する耐震関係規程又は地震に対する安全上これに準ずるものとして国土交

通大臣が定める基準に適合していると認められる建築物に対する認定制度が創設され、当該認定を受けた建築物については基準適合認定建築物として表示ができることとなつた。

しかし、本制度は建築物の所有者が任意で申請し認定を受けるものであり、建築物に当該表示が無い場合であっても、所要の耐震基準に適合していることがあり得るため、各旅行業者が宿泊施設等の選定を行う際、当該表示の有無のみをもつて選定の判断を行わないよう、周知徹底の要請がなされたもの。当協会は、

協会ホームページ及びANTAニースメールにて会員への周知を行つた。

動物検疫所においては、渡航に係る情報提供、注意喚起等を強化し、引き続き、水際検疫を徹底することとしており、観光

者や入国者を対象に、動物検疫

について、通達(平成25年11月25日付観産第406号)を発出した。

本通達では、建築物の耐震改修の促進に関する法律(平成25年法律第20号)が平成25年5月29日に交付され、同年

11月25日に施行されたことに協力の要請がなされたもの。当協会は、協会ホームページ及びANTAニースメールにて会員への周知を行つた。

11月25日に施行されたことに伴い、施行後の法第22条第2項に規定する耐震関係規程又は地震に対する安全上これに準ずるものとして国土交

通大臣が定める基準に適合していると認められる建築物に対する認定制度が創設され、当該認定を受けた建築物については基準適合認定建築物として表示ができることとなつた。

動物検疫所においては、渡航に係る情報提供、注意喚起等を強化し、引き続き、水際検疫を徹底することとしており、観光

者や入国者を対象に、動物検疫

について、通達(平成25年11月25日付観産第406号)を発出した。

本通達では、建築物の耐震改修の促進に関する法律(平成25年法律第20号)が平成25年5月29日に交付され、同年

11月25日に施行されたことに協力の要請がなされたもの。当協会は、協会ホームページ及びANTAニースメールにて会員への周知を行つた。

11月25日に施行されたことに伴い、施行後の法第22条第2項に規定する耐震関係規程又は地震に対する安全上これに準ずるものとして国土交

通大臣が定める基準に適合していると認められる建築物に対する認定制度が創設され、当該認定を受けた建築物については基準適合認定建築物として表示ができることとなつた。

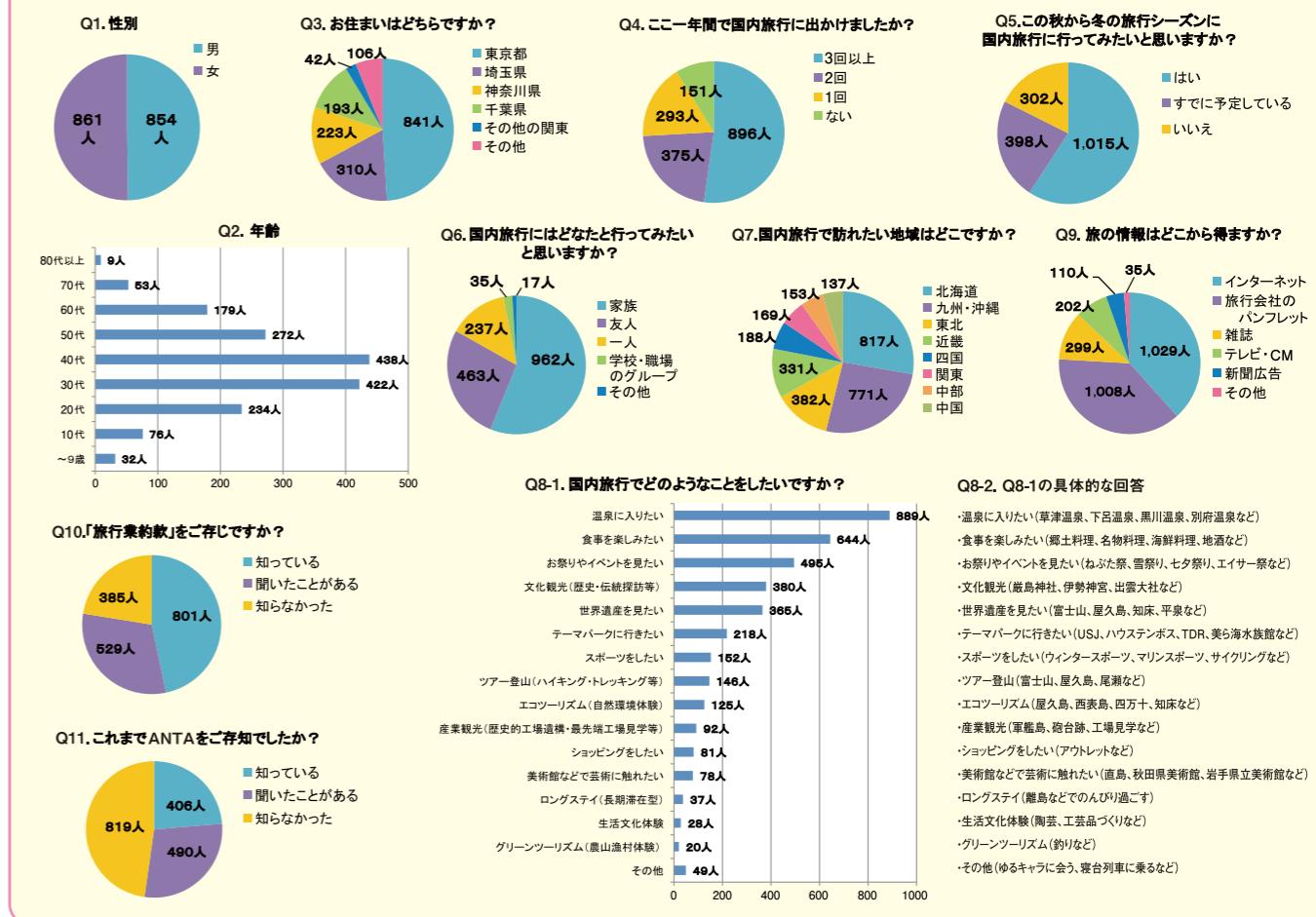
しかし、本制度は建築物の所有者が任意で申請し認定を受けるものであり、建築物に当該表示が無い場合であっても、所要の耐震基準に適合していることがあり得るため、各旅行業者が宿泊施設等の選定を行う際、当該表示の有無のみをもつて選定の判断を行わないよう、周知徹底の要請がなされたもの。当協会は、

協会ホームページ及びANTAニースメールにて会員への周知を行つた。

11月25日に施行されたことに伴い、施行後の法第22条第2項に規定する耐震関係規程又は地震に対する安全上これに準ずるものとして国土交

「旅フェア日本2013」における国内旅行に関する意識調査の概要

当協会では、平成25年11月8日(金)～10日(日)開催の「旅フェア日本2013」にブースを出展し、来場者に対して国内旅行に関するアンケート調査を行った。集計結果は以下のとおり。



ウズベキスタン共和国觀光大臣が來訪
二階会長ほかと意見交換

ウズベキスタン共和国観光大臣兼ウ

衆議院議員が同席した。

氏をはじめとする観光代表派遣団が、平成25年12月18日、当協会本部を訪問し、二階会長、川崎副会長、有野専務理事（株）全旅の池田社長ほかと日本との観光交流促進などの意見交換を行った。林幹雄衆議院議員、福井昭

A photograph showing a group of men in business attire seated around a long wooden conference table in an office setting. They appear to be engaged in a formal meeting or negotiation. The room has large windows in the background. On the table, there are several white plates with small portions of food, a large bouquet of pink and purple flowers, and some papers. The men are looking towards the center or right of the table.

訪問したのは、リザエフ観光大臣、外務省アジア太平洋協力局長、ウバイドゥラエフ、ウズベキスタン国営航空副社長ほか。

リザエフ観光大臣からは、中央アジアの世界文化遺産の約8割はウズベキスタンに集中しており世界から注目されていること、現状では日本からの観光客は1%に達しておらず、今後の日本からの観光客訪問や観光投資に期待したいことなどが表明された。

これに対し二階会長より、ウズベキスタンは独立以来、我が国とは極めて友好的な関係にあり、親愛の情が深い国民性、豊富な天然資源と素晴らしい観光資源など有望な国であること、今後の観光関係の発展のためには両国間の直行航空路線の維持が重要であることが要望され、これに対し観光大臣より日本の旅行会社の視察旅行の企画等、観光情報の充実強化に努力したい旨の回答がなされた。

シルクロードが繋ぐ二国の絆 ウズベキスタン

駐日本ウズベキスタン共和国大使館 特命全権大使

トゥルスノフ ファルフ

本年、ウズベキスタンは独立22周年を迎える。歴史的には短いと言える22年間でウズベキスタンは、自立することができなかつた状態から近代的で安定した未来のある国家へと変貌を遂げました。また、ウズベキスタンは、自国が持つ力とポテンシャルを生かすことにより、経済の多様化と産業化を安定したテンポで進め、国の領土と平和で平稳な国民の生活を守ることのできる国へと成長しました。

日本は、ウズベキスタンにとって、時とともに重要で信頼のおける戦略的なパートナーとなってきました。国家元首や政府、議会レベルで定期的に相互訪問が行われ、ビジネス界の協力関係を構築することへの関心の高まりや、文化・人文協力の内容の充実、さまざまなイベントの実施における積極的な動きなどは、両国の戦略的パートナーシップの大きな発展をもたらし、両国間には大きなポテンシャルがあることを示しています。

一昨年2012年、ウズベキスタンと日本は、外交関係樹立20周年を盛大に祝賀いたしましたが、両国の関係の歴史は、シルクロードが栄え、日本の奈良がシルクロードの東の起点、サマルカンドが中間地点となっていた何世紀も前の時代にさかのぼります。

両国民の間に多く存在する歴史的、文化的、伝統的共通点と両国の堅固な友好関係の基盤は、今後も二国間の戦略的パートナーシップの深化をもたらすものと確信しております。

ウズベキスタンも中央アジアの観光立国を目指して全国旅行業協会をはじめ日本の観光団体と協力関係を強化するべく取り組んでおります。その中で日本におけるウズベキスタン政府観光局の設置も前向きに検討されています。1992年に設立されたウズベキスタン国営航空は、2002年に本格的に日本に乗り入れを開始しました。現在は成田↔タシケント間で直行便も運航しています。今後もさまざまな形でウズベキスタン・日本間の観光交流が発展し続けていくことを願ってやみません。

この機会を借りまして、皆様のご健康とご多幸、また、ご家族の幸せをお祈り申し上げます。



オクサロイ大統領宮殿(タシケント)



シルクロードの中心都市として悠久の歴史を誇る古代都市サマルカンドは、その美しさから「青の都」と形容されています。ローマ、アテネそしてバビロニアとともに世界の古代都市の一つとして、2500年の歴史があります。

朝の首都となり、青く輝く美しいイスラム都市として再建されました。西は伊朗、南はインドに至る大帝国を築き上げたティムールは、ペルシャから連行したタイル職人に青く輝くタイルを焼かせて装飾し、壮麗な建築群を建造しました。戦争に明け暮れたティムールは、戦いの度に東西各地の優秀な技術者、学者、芸術家を自国に連れ帰り、サマルカンドでその文化を融合させ「文明の十字路」と呼ばれました。青を貴重にした様々な色と、複雑な模様が組み合わされたタイルで覆われた廟やモスク マドラサ(神学校)は、ウズベキスタン国民の誇りとなっています。

サマルカンドは、古代より砂漠の中のオアシスの中心都市として栄え、「シルクロードの十字路」と言われました。13世紀にモンゴルの攻撃によっていったん壊滅的な打撃を受けましたが、

14世紀に強大なティムール

レギスタン広場(サマルカンド)

◇宗教都市ブハラ
かつてシルクロード交易の取引の中心地であったブハラは、建築とじゅうたんで世界的に有名で、イスラム教徒にとってはメッカに次ぐ宗教的な中心地でもあります。この辺に参加できない場合にはブハラを巡回訪ねればよいことになります。

■トライアル・インフオメーション

- ・**日本との時差**:首都のタシケントで4時間。
 - ・**気候**:典型的な大陸性気候で年間を通して晴天日は300日以上。季節ごとの気温差が非常に大きく、夏の暑い月は7月で40°Cを超える日もある一方、冬の1月の平均気温は氷点下10°C。
 - ・**宗教**:イスラム教(主にスンニ派)、キリスト教、その他
 - ・**言語**:ウズベク語(公用語)都市部では広くロシア語も使われています。
 - ・**通貨**:1ドル≒2078スム(2013年5月現在)
 - ・**ビザ**:入国にはビザが必要。

平成25年度 会員実態調査集計報告書

(平成25年6月1日調査) 一般社団法人 全国旅行業協会

3. 兼業の有無(1,771社回答)

「兼業がある」と回答した会員は1,031社(58.2%)、「兼業がない」と回答した会員は740社(41.8%)。なお、「兼業がある」と回答した業種の内訳では、バス事業(337社)、損害保険代理業者(321社)、不動産業(104社)の順であった。

4. 旅行契約別の売上比率(手配旅行:企画旅行:他社商品の代理販売)(1,752社回答)

旅行売上高全体を100%としたとき「手配旅行:企画旅行:他社商品の代理販売」全体での平均比率は、手配旅行の売上が約5割、企画旅行が約3割、他社商品の代理販売が約2割であった。

5. 国内旅行と海外旅行の売上比率(1,751社回答)

旅行売上高全体を100%としたときの平均比率は、国内旅行の売上が約9割、海外旅行が約1割であった。

6. 第1種・第2種旅行業者に関する問

(1) 過去1年間での自社による「募集型企画旅行」の実施(855社回答)

「実施している」と回答した会員は593社(69.4%・前回調査:70.1%)であった。

(2) 過去1年間に実施した「募集型企画旅行」の構成(593社回答)

フルパック(運送+宿泊+観光等)が最も多く431社、運送+観光(日帰り)が409社、運送+宿泊(観光なし)が109社と続いた。

なお、「運送単品」の内訳ではバスのみが28社と最も多く、「タイアップツアー」の内訳では、行政・公的団体が47社、民間企業が27社であった。

7. 第3種旅行業者の「地域限定の募集型企画旅行」の実施(692社回答)

地域限定の募集型企画旅行を「実施している」と回答した第3種会員は84社(12.1%・前回調査:11.3%)であった。

8. 過去1年間での「着地型旅行」(地旅)の実施(1,725社回答)

「着地型旅行を実施している」と回答した会員は233社(13.5%)であった。

9. 海外旅行の取扱い(1,825社回答)

海外旅行の「取扱あり」と回答した会員は816社(44.7%)、「取扱なし」は1,009社(55.3%)となり、「取扱なし」が「取扱あり」をやや上回った。

また、海外旅行の「取扱あり」と回答した816社の主な送客国・地域は、韓国が最も多く644社、次いで台湾が539社、ハワイが406社、中国が404社の順であった。

10. 「訪日旅行」(インバウンド)(142社回答)

主な受入国・地域は、中国が72社と最も多く、次いで台湾が54社、韓国が43社の順であった。

本調査は当協会に所属する

正会員旅行業者5,488社(平成25年6月1日現在)を対象に、

各会員の業務状況及び業務内容等の実態を把握するため、

平成14年度から実施しているものである。

本年度については6月初旬、全会員に対して調査票を送付し、

7月10日を提出期限として、当協会本部事務局へ郵送にて返送する方法とした。

なお、この集計結果については、本号で設問1~10、次号で設問11~20を掲載します。

本調査にご協力いただいた会員の皆様には心より御礼申し上げます。

調査票の提出状況

調査票を送付した5,488社の正会員のうち1,825社から調査票の提出があり、全体の提出率は33.3%となった。(前回調査・平成24年度提出率:43.1%)

また、旅行業登録種別では、第1種会員提出数が23社(第1種会員所属数50社 提出率:46.0%)、第2種会員提出数が845社(第2種会員数2,439社 提出率:34.6%)、第3種会員提出数が957社(第3種会員数2,938社 提出率:32.6%)であった。

1. 資本金(1,429社回答)

資本金が2000万円以下の企業が6割以上を占める。

2. 従業員数

(1) 全従業員数(1,813社回答)

全従業員数は1社平均53.8人(前回調査:45.7人)。
全従業員5人以下が大半(51.0%)を占めている。

(2) 旅行部門従業員数(1,717社回答)

旅行業務に従事する従業員は1社平均8.6人(前回調査:5.7人)。
旅行部門が5人以下の会員が全体の8割近くを占める。

(3) 旅行業務取扱管理者(総合・国内)(1,165社回答)

旅行業務取扱管理者(総合)は1社平均1.8人。
旅行業務取扱管理者(国内)は1社平均9.7人。

(4) 旅程管理業務主任者(総合・国内)(982社回答)

旅程管理業務主任者(総合)は1社平均1.8人。
旅程管理業務主任者(国内)は1社平均4.4人。

「地旅」で出会う 日本の笑顔 でかけよう近畿！ おもてなしの日本へ！



—— ANTAは送客支援を通じて、東北・東日本観光復興と日本各地の観光振興を応援します。——

東北・東日本
観光復興支援キャンペーン
実施中

風評被害の払拭に取り組みます
正確な情報を提供します
東北・東日本への送客を支援します
東北地方への修学旅行の誘致に努めます
東北産食材の使用を働きかけます



全国47都道府県5500の旅行会社が加盟しています
一般社団法人 **全国旅行業協会**
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

後援

観光庁
Japan Tourism Agency

あなたの旅で東北観光復興を応援しよう

地域伝統芸能全国大会 「日本の祭り in 石川2013」開催 ANTAブースを出展、観光復興支援活動をPR



日本の祭り in 石川2013

石川県、金沢市、(一財)地域伝統芸能活用センターの主催により地域伝統芸能全国大会「日本の祭り in 石川2013」が、10月5日(土)・6日(日)の両日、石川県金沢市で本多の森ホールをメイン会場として開催され、1万8千人を超える多くの来場者で賑わった。

地域伝統芸能全国大会は、(一財)地域伝統芸能活用センター主催で毎年開催されている。

今回は、2015年春に北陸新



当協会ブースではフォーラムポスターを掲出

するとともに、来場者に対して、ANTA NEWSとパンフレットを配布し、当協会の活動をPRした。次回の全国大会は、千葉県成田市で開催される予定。

なお、当協会会員へは、地域伝統芸能活用センターが作成した「日本の祭り」の紹介冊子を今号・次号に同封して配付する予定。

創業明治22年の老舗割烹料理店。落ち着いた広めの個室座敷にて、ゆっくりとお食事をお召し上がりいただけます。昼は「深川丼」が大人気。あさりを使った下町の名物料理です。夜は旬の食材を駆使した懷石料理で、芸妓を入れた贅沢な宴会もお楽しみ頂けます。



[施設内容]・完全個室宴会場6室(10~100名様)
2~189名様・椅子席レストラン(最大64名様)

■お料理	・深川丼セット(あさりを使った下町の名物料理) 1,575円より
■パンフレット	・松花堂弁(懷石の心意気をコンパクトに詰め込みました)2,100円より
■コース	・大型バス回送にて(乗務員弁当有り) 4,200円より
■料金	・各種鍋料理(ちゃんこ・鮫鱧など)
■営業時間	11時30分~21時(最終入込20時)
■定休日	不定休
■住所	〒130-0004 東京都墨田区本所4,173
■TEL	03(3622)1230
■FAX	03(3624)7258
■WEB	http://sansyuuya.co.jp/



下町名物あさりの丼(1,575円より)。



落ち着いた雰囲気の個室座敷。当店は全席個室です。



100席の大広間は最大189名様まで収容可能。



外観



季節の素材を生かした懐石料理。



100席の大広間は最大189名様まで収容可能。



懐石の心意気をコンパクトに詰め込んだお弁当(3,150円)。

割烹 三州家

東京都・墨田区 スカイツリーに一番近い団体受入料亭

【お料理】・深川丼セット(あさりを使った下町の名物料理)
1,575円より

・松花堂弁(懷石の心意気をコンパクトに詰め込みました)2,100円より

・コース4,200円より

・各種鍋料理(ちゃんこ・鮫鱧など)

・4,200円より

・飲み放題 2,100円

※いずれもサービス料が別途かかります。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町駅・両国駅より車で5分。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町駅・両国駅より車で5分。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町駅・両国駅より車で5分。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町駅・両国駅より車で5分。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町駅・両国駅より車で5分。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町駅・両国駅より車で5分。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町駅・両国駅より車で5分。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町駅・両国駅より車で5分。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町駅・両国駅より車で5分。

■営業時間 11時30分~21時(最終入込20時)

■定休日 不定期

■住所 〒130-0004 東京都墨田区本所4,173

■TEL 03(3622)1230

■FAX 03(3624)7258

■WEB <http://sansyuuya.co.jp/>

■駐車場 普通車1台、大型バス回送にて(乗務員弁当有り)

■交通のご案内 どうぎょうスカイツリー駅・錦糸町

がんばろう!

「地旅」で出会う 日本の笑顔

がんばろう 東北!

がんばろう 東日本!



—— 全国旅行業協会(ANTA)は、東北・東日本の観光復興を支援しています ——

東北・東日本
観光復興支援キャンペーン
実施申

風評被害の払拭に取り組みます
正確な情報を提供します
東北・東日本への送客を支援します
東北地方への修学旅行の誘致に努めます
東北産食材の使用を働きかけます



一般社団法人 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION



全旅協作成 カード型統一外務員証

利用促進キャンペーン (平成26年度まで)

1社につき2枚作成まで 500円(1枚あたり)でご提供



標準
(ピンク)

国内管理者向け
(ライトグレー)

総合管理者向け
(ライトブラウン)

本証は、旅行業法施行規則に定める第10号様式(外務員証様式)に加え、旅行業務取扱管理者資格を表示し、有効期間を定めた外務員証です。
・カードサイズは縦5.5×横8.6cm、クレジットカードと同じサイズです。・このカード外務員証は「旅行業務取扱管理者証」としては使用できません。

全国旅行業協会では、当協会の正会員に所属する外務員を対象に、プラスチック製カードタイプの「統一外務員証」の作成事業を行っており、平成22~26年度の間、カード型「統一外務員証」の更なる普及を図るため、利用促進キャンペーンとして、1社につき2枚までの作成を上限に利用促進価格500円(1枚あたり)にてご提供いたします。

このカード型「統一外務員証」は、券面に当協会「ANTA」のロゴマークが入るとともに、旅行業取扱管理者資格の取得により3種類の色別表示[標準(未取得):ピンク、国内資格:ライトグレー、総合資格:ライトブラウン]がなされた外務員証です。

作成をお申込みの際は、申請書を各所属支部までご提出ください。申請書には、必要事項をご記入ください、同申請書に外務員の顔写真の貼付及び代表者印を捺印のうえ、また、旅行業取扱管理者を取得されている場合は、合格証の写しを添えてお申し込みください。

なお、カード型「統一外務員証」の使用有効期間は、貴社が旅行業登録を更新する有効期間満了日までとなります。

1 発行対象 : 当協会の正会員に所属する外務員

2 作成費用 (会員1社につき)

・2枚作成まで: 利用促進価格 1枚あたり 500円(税込)

・3枚作成以降: 通常価格 1枚あたり 1,500円(税込)

※ 利用促進価格(500円)でのご提供は、平成22年4月1日から平成27年3月31日までの間に1社につき2枚までの作成を上限としており、3枚目以降の作成は通常価格(1,500円)でのご提供となります。

3 提出書類

申請書に必要事項をご記入のうえ、下記書類を各所属支部までご提出ください。

① 作成申請書(申請書に外務員顔写真を貼付し、代表者

印を押したもの)

② 旅行業務取扱管理者試験合格証書の写し(資格取得の場合、申請書に併せホチキス綴)

4 外務員証の有効期間

本証は、貴社が旅行業登録を更新登録する有効期間満了日までご使用が可能です。

次期更新登録日までの残存期間が有効期間となります。更新登録日が近づくほど、使用できる期間が少くなりますので、申請時期には、十分にご注意ください。

ただし、すでに更新登録の手続きが完了し、行政庁より更新登録が認められている場合は、ご申告に基づき、更新後の有効期間満了日として作成することができます。

<申請書作成上のご注意>

① 申請書の各項目は漏れなく記入してください。また、旅行業登録に関する項目は、行政庁への旅行業登録どおり正確に記入してください。

② 外務員の顔写真及び代表者印は、鮮明なものをご提出ください。なお、代表者印の押印は、セキュリティ上、実印(登記印)ではなく、代表者の役職印(業務印)を推奨します。また、社印での作成はいたしかねます。

③ 「旅行業務取扱管理者合格証書の写し」が添付なき場合は、標準カードとして取り扱いをさせていただきます。

④ 氏名等の外字に関する取り扱いは、JIS第2水準までの文字とさせていただきます。

⑤ 提出書類のご返却はいたしかねますので、必ず控えをお取りください。

[カードの作成期間は約3週間です。]

大阪府支部

ANTA大阪府支部・JATA関西支部
共催苦情対応セミナー報告

(社)全国旅行業協会大阪府支部および(社)日本旅行業協会関西支部は平成25年12月4日、大阪商工会議所において「苦情対応セミナー」を開催し、ANTA近畿地方会員46名とJATA会員156名の合計202名が参加いたしました。

第一部はJATA関西支部の顧問弁護士の中村先生、津木先生による最近の裁判事例及び取扱事例の紹介について講演されました。



続いて第二部では、JATA関西支部の消費者相談委員会の各委員が演じる恒例の苦情対応寸劇による「苦情の事例演習」と中村先生による法的解釈が行われ、より分かり易く参加者からも大好評でした。

最後に永野末光大阪府支部長による主催者挨拶が行われたのち散会しました。今回のセミナーは国内の苦情事例もあつたため、ANTA会員にとっても興味深い内容であり、次回の開催が楽しみです。

群馬県支部

「東日本復興支援視察研修旅行」実施

群馬県支部は、(社)群馬県旅行業協会とともに、平成25年11月27日～28日の1泊2日の日程で、「東日本復興支援視察研修旅行」を実施致しました。この研修旅行は、いままで周辺地域の中でも、特に今でも原発による被害の大きい福島県及び茨城県の群旅協協定会員施設へ、復興の応援をすると

共に会員の方々に現状を確認していただき、安心して旅行企画できることを目的としたもので、今回が3回目の実施となります。各施設へのお土産には、群馬県高崎少林山の応援だるまを、復興の願いを込めて持参しました。

視察研修旅行には、山口剛群馬県支部長、武井哲郎(社)群馬県旅行業協会会长をはじめ、会員25名が参加しました。



高崎少林山の応援だるまをお渡しする群旅協の武井会長(於:ホテル山水荘)

群馬県各地を出発し、最初の目的地である福島県芦ノ牧温泉丸峰観光ホテルへ向かいました。ホテルでは館内の視察とともに会津市で行っている観光助成金の説明会が開催されました。その後、会津市内の名物である会津蕎麦を堪能した後、磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」と土湯温泉「ホテル山水荘」を訪れました。

初日の宿泊は、穴原温泉「匠のこころ吉川屋」です。女将の話の中で「今年の7月に天皇皇后両陛下がお越しいただき、福島の桃はとてもおいしく召しあがていただいたことは、本当に勇気づけられました」と涙ぐんでの話に心を打たれました。

翌日は、福島県内でも被害の大ない浜通りにある「いわき湯本ホテル美里」、「小名浜美食本ホテル」を訪ねました。「いわき湯本ホテル美里」では、「平成25年の秋までは、東京電力関係の方々が宿泊されており頑張っていましたが、引き上げてしまったので、これからは皆さんご協力をお願いしたい」との訴えに、改めて支援の意志を強く持ちました。その後、茨城県に入り「五浦観光ホテル」を訪問しました。ここでは震災発生時の状況を伺う時間を探しました。

五浦観光ホテルにて震災発生当時の状況を伺う



五浦観光ホテルにて震災発生当時の状況を伺う

ました。さらに風評被害は福島県だけでなく、北茨城地区にもまだまだ残っていることを改めて認識しました。

その後、県を南下し、茨城空港を視察いたしました。茨城県のはからいで、イミグレーショ内や滑走路まで案内していきました。最後に大洗「潮騒の湯」、大型観光ドライブイン「大洗エプロート」を視察

ました。さくらんぼの収穫量は約1000キロに及ぶ全行程を無事終了しました。

2日間の短い視察研修でした。非常に中身の濃い、またえさせられる有意義な研修ができたと思います。最後に、案内していただいた関係者の皆様のご協力に改めて感謝するとともに、以前のような平穏で平和な日々に一日も早く戻ることを望みます。

えびせんべいの里美浜本店

製造直売のおせんべいが大人気



全景



おせんべいの体験焼き



無料コーヒー設置の休憩スペース

知多半島の観光名所といえば「えびせんべいの里」(美浜町北方)。工場隣接の直営店舗が買い物客でぎわっている。目当ては大袋に入った数々のえびせんべい。甘くて味がよくて品質にこだわったエビ、北海道産のパライシヨン澱粉などの素材を使い、熟練の職人さんが丹精こめて焼き上げる。エビを1グラムでも多く入れておいしさを追求し続けるのがオーナーの信条。40種類以上の商品がある中、そのほとんどを試食できるのも納得した上で購入して欲しいから。商品を売るだけでなく、楽しい時間とくつろぎの空間を作つづいて。1か月に1000枚近く集まるお

いへい設置の休憩スペースもありくつろぎの空間でゆっくりとした時間が過ごせる。親子で学べる「えびせんべいの学校(毎週土曜日予約制)」にも力を入れて楽しめ「おせんべい体験焼き」、えびせんべいについて親子で学べる「えびせんべいの学校(毎週土曜日予約制)」にも力を入れて楽しめる体験型施設を目指す。館内には無料コーヒーフィルターやアイスなど、様々なサービスが用意されています。

■開催日 時間等異なりますのでお問い合わせください。
■住所:〒470-2403 愛知県知多郡美浜町北方吉田流52-1
■TEL 0569(82)0248 FAX 0569(82)0676 WEB <http://www.ebisato.co.jp/>

窓越しの工場見学と音声ガイド

工業化の拡大と 安定した食料供給を支援

アフリカの中でも広大な面積と人口を擁するエチオピア。
干ばつの影響により慢性化しつつある
食料不足を改善し、さらに安定した成長を促すため、
JICAは干ばつ対策、民間企業への支援、
人材育成などの分野で協力を実施している。



試験管を使った実験を取り入れるなど、実践的かつ参加型の授業手法を広めている

ナイジェリアに次ぎアフリカで2番目に多い人口を擁するエチオピア。南北スーダンやソマリアなどの周辺国に比べ、政治・経済面で比較的安定しており、この地域の安定のカギを握るといわれている。また、アフリカ連合や国連アフリカ経済委員会の本部が置かれるなど、アフリカの外交の中心地でもある。

2004年以降、平均約11%という高い経済成長率を維持しているものの、人口の約8割は生産性の低い小規模農家。巨大な人口に食料生産が追いついていない。さらに近年の干ばつの影響などで、慢性的な食料不足が大きな課題だ。そこでエチオピア政府は農業を発展の核とし、かつインフラ事業や建設業、製造業といった工業にも重点を置きながら、経済構造の改革を進めている。

この方針を受けてJICAが力を入れているのが、安定した食料供給の実現に向けた支援。遊牧民や遊牧と農業を兼業している農牧民が多い南東部のソマリ州などは、干ばつなど自然災害が一度起こると



現地の民間企業に生産性向上に必要な「カイゼン」について説明



シニア海外ボランティア、青年海外協力隊、日本人専門家が連携し授業内容を検討

家畜を失ったり作物が打撃を受けるため生活基盤が脆弱だ。これまで情勢不安により支援の範囲に制限があったが、今後JICAは農業の生産性の向上とともに、自然災害に対応できるノウハウを人々が身に付けられるよう支援していく。まずは住民から特に要望が多かった安全な水の供給と農業・農村開発の二つの分野において、老朽化した給水施設のリハビリ

や農業生産に必要な灌漑施設の整備を行っていく予定だ。

農業に加えて、近年は皮革、繊維、農産物加工品の輸出が伸びつつある。しかし現時点では、国内総生産(GDP)に占める製造業の割合は5%と小さいのが現状。そこで、民間企業の国際競争力を強化するため、日本の「カイゼン」の手法を導入した「品質・生産性向上計画調査」を実施。「5S」※を含むカイゼンを企業に普及させるため、地元企業の従業員に向けた指導を行った。その結果、各企業で事業所内の整理整頓がなされ、従業員の安全性の確保、作業の効率化が進んだ

ことで生産性が向上。在庫品の管理などがしやすくなるという成果が生まれた。これによりカイゼンの有効性が認識され、エチオピア政府は工業省傘下に「エチオピアカイゼン機構(EKI)」を設置。続く「品質・生産性向上(カイゼン)普及能力開発プロジェクト」では、EKIの能力強化に加え、カイゼンの全国展開に向けた人材育成と体制づくりを進めている。

また工業化を拡大していくためには、科学技術の発展に資する人材育成の強化が必要不可欠。エチオピアでは教員が教科書の内容を黒板に写し教えるといった“詰め込み型”が主流で、理科の実験など実践的な授業はほとんど行われていない。そこでJICAは、ケニアをはじめアフリカ各国での理数科教育支援の経験を生かし、「理数科教育改善プロジェクト」を実施中。実験器具をペットボトルで代用するなど、教員を対象に実践的な授業の手法について研修やセミナーを実施し、また教材やカリキュラムの作成などを支援していく予定だ。

※整理・整頓・清掃・清潔・しつけを通じて生産性や品質の向上に取り組むこと。

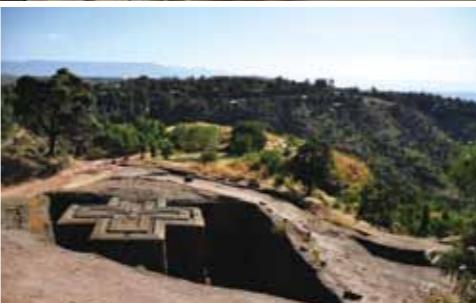


A photograph showing three men in a field of harvested corn. The man on the left wears a white cap and a plaid shirt, holding a small object. The man in the center wears a light blue long-sleeved shirt and white pants, with his hands clasped in front of him. The man on the right wears a dark baseball cap and a purple long-sleeved shirt, also with his hands clasped. They appear to be examining the corn plants or discussing something related to agriculture.

- [左]ソマリ州では給水施設が十分に整備されておらず、ため池から水をくんで口巴に乗せて運ぶ
- [右]安定した食料供給のため、農業分野では稲作の現状を調査。支援の方向性を検討する



世界遺産にもなっている北部ラリベラの岩窟教会。ここにたどり着くまでにも、いくつもの教会を目にした



世界遺産にもなっている北部ラリベラの岩窟教会。ここにたどり着くまでにも、いくつもの教会を目にした



聖書の内容を絵で表現した絵本。
人々に頼むと見せてくれた



教会の入り口にたたずむ番人
静かに来訪者の応対をしていく

いつどこに行つても目にすることの多い「エチオピア正教」は、この国独自のキリスト教。アフリカがヨーロッパの支配下にあつた19世紀以前から、サハラ以南アフリカで唯一存在するキリスト教だという。

毎週日曜日の朝、人々は白い布を身にまとい教会に出かける。中には、毎日朝夕と足を運ぶ熱心な人も。敬虔な信徒たちは普段から、マスカルと呼ばれる十字架を首から下げている。イエス・キリストといつも共にいるという証しだろうか。

教会に着くとまず門の前で、右手で左肩、右肩、額、胸の順に十字を切る。その後、門の柱に額と唇を交互に3回ほどつける。そして門をくぐり教会の前に来たら、そこでも先ほどと同様の行為をし、靴を脱ぎはだしになつて教会に入る。

そこには、必ずイエス・キリストや聖母マリアの肖像画があり、壁や天井には聖書の一部をテーマにした絵が所狭しと描かれている。讃美歌と共に演奏する太鼓や鈴などの楽器も置いてある。目にするものすべてに見とれてしまう。

聖画をじっと見つめる人、持参した聖書を静かに読む人、キリスト像に向かつて祈る人……。教会の中には、それぞれの形で信仰を表



教会に祈りに来た男の子たち

教会は、街中にある分かりやすい建物から、大きな石をくりぬいて建築したもの、がけの上に造られたもの、女性禁制のものまで、そのスタイルはさまざまだ。決まつた日時に祈祷の放送がかかる教会もあり、人々は各自に足を運ぶ。しかしどこに行つても、その周辺にはマスカルや聖書、聖画を扱う店が立ち並ぶ。

ある日、首都アディスアベバの街中を乗り合いバスで移動していく。すると、隣の席に座っていた若い男性が、教会の前を通り過ぎると同時に胸の前で十字を切り、祈り始めた。その姿に言葉にできなない魅力を感じ、しばらく見入ってしまった。また、ある教会を探していった時、近くにいた男性に道を聞くと教会まで一緒に歩いて来てくれた。そして、到着するところに、彼も祈り始めた。

日々の暮らしの中に、常に祈りがあるエチオピアの人々。彼らに出会つて、何かを信じることの美しさを感じた私は、ただそこ

神に祈る人々

す人たちがいた

『春は、桜にまつわる企画を』

澤渡 貞男
(さわだ さだお)

駒澤大学、関西大学講師。学生時代から日本国内を広く旅行し、かつての「周遊指定地」はほとんど訪れた。ジャルバッックに入社してからは、海外のデスティネーションも見て回り、日本で初めてのフランスの古城ホテルに泊まるハネムーンコースや48日間の超豪華ツアー「ジヤルバックロイヤル世界一周」などの企画を手がけた。その後、サンフランシスコ支店次長、日本旅行業協会法務・弁済部副部長などを歴任。日本国際観光学会員。

春といえば花、それもやはり桜が一番。あでやかで、華やかで、しかもパッと散ってしまうはかなさが日本人の気質や心情に良く合うのでしょうか。

江戸時代の国学者、本居宣長は、

敷島の大和心を人間わば 朝日に匂ふ山桜ばな

と詠んで桜の花の優雅と気品のある美しさを日本人の心と重ね合わせています。

桜の名所は各地にたくさんありますし、それぞれお国自慢となっているので、私が、今更ここに紹介するまでもないと思いますが、桜の花見を企画する場合どのように留意したらよいかを考えてみたいと思います。

まず第一に開花時期の問題です。

桜を出来るだけ満開のときに見たいという人が人情でしょうが、開花の時期を予想するのは気象条件などによるのでかなり難しいと言えます。しかも、咲いている期間が短いので、悪くすると葉桜を見る羽目になります。ですから、1箇所ではなく、咲く時期がずれる代替の場所を考えておく必要があります。その点で、奈良県の吉野山は、下の千本、中の千本、上の千本、奥の千本と徐々に開花の時期が遅くなるので、中の千本の満開予想日にあわせて企画を行えば、開花が早まても遅れてもどこかで花を見ることができるという大きなメリットがあります。また、京都市内でも御室仁和寺の桜は咲く時期が遅いので、市内の桜が早く開花してしまって、ここならば見られますし、山深い大原の里や、山を越えて、三尾(高尾、槇尾、梅尾)周辺方面に足を伸ばせば見られることを頭に入れておいたほうがよいでしょう。



奈良県 吉野 満開の「中の千本」



京都府 祇園の夜桜

次に、旅行の企画で見に行く桜がなぜ有名なのか、そのいわれなどをお客様に十分に伝えておくことです。京都祇園にある円山公園の枝垂桜はあまりにも有名ですが、夜桜の美しさを愛るので、敢えて夜に時間をとてお客様をお連れすることで、お客様からも「こういうことは、さすが○○旅行会社さんだから出来ることだよね。」と、貴社の細かな配慮に高い評価をいただけることだと思います。

この桜について、京都研究家、竹村俊則氏の労作「新撰京都名所図会」には、「また、祇園の夜桜とその嬌名をうたわれた枝垂桜は公園の中央部にあり、今のは2代目ではあるが京洛春のシンボルとされている。」と説明されています。

また、著名な日本画家である東山魁夷氏も「花明り」と題してこの夜桜を描いていますし、同氏の著になる画文集「京洛四季」の中でも、「春」の最初にとりあげられていて、「花は緋青に暮れた東山を背景に、繚乱と咲き匂っている。この一株のしだれ桜に京の春の豪華を聚め尽したかのように。」と、その素晴らしい美しさを描写しています。



さらに、与謝野晶子の人口に贈った歌

清水へ祇園をよぎる櫻月夜 こよひ逢う人みな美しき

を思い出せば、この枝垂れの夜桜の風情が一層良く理解できましょう。実際、花冷えの夜に見るこの桜は、妖しいまでに艶で、その雰囲気は実際に見たことのない人には理解してもらえないのではないかと思います。その桜の一番美しいときに見ていただく工夫こそが企画上の付加価値の最たるものと言えるのです。

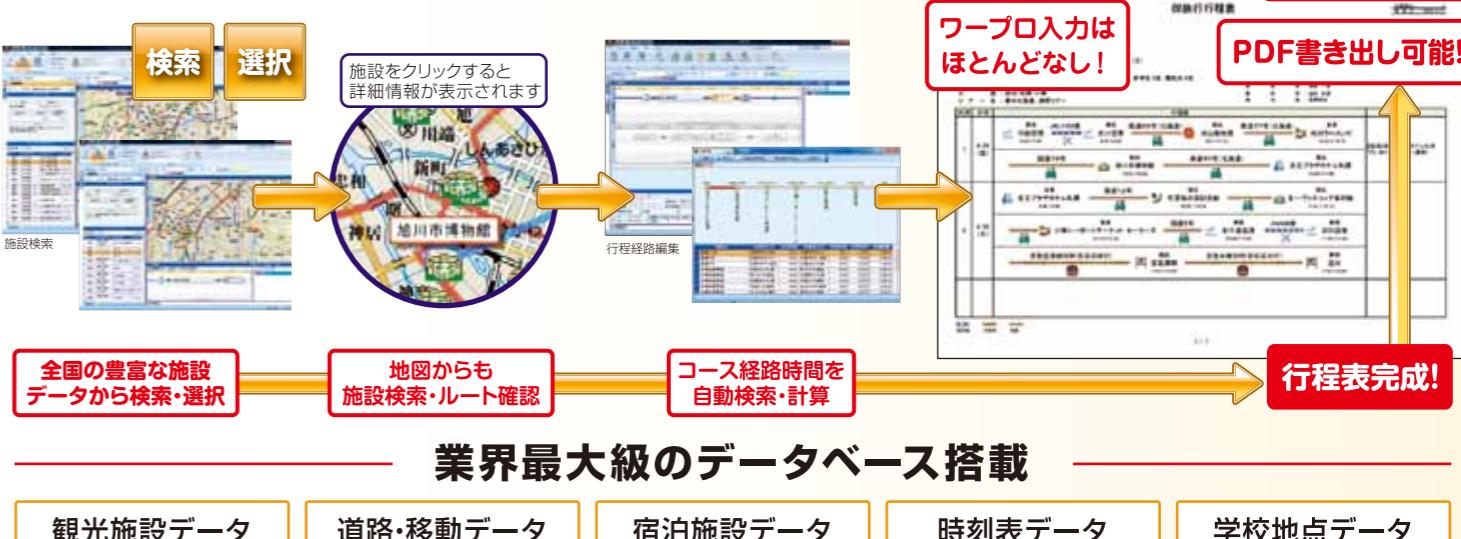
お客様は、自分がじかに体験することによって、今まで何か遠くにあったものを身近に感じるようになり、豊かな、何かこの旅行に参加してトクをした気持ちになって帰られるのです。そのようなセッティングにもっと心を碎くことが他社との差別化をしていくうえでもこれからは必要なのではないでしょうか?

お客様への迅速な提案で、顧客満足度アップ!

あっという間に行程表・見積書ができる

旅行業営業支援
ネットワークシステム **TR.NS**

膨大な施設データを検索・選択するだけで行程表が完成



2013年12月現在

出展

第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山 特別企画

地旅博覧会 in 和歌山

日時 2014年2月11日火

10:00~16:45

会場 和歌山ビッグホエール

システムを使った行程表・見積書作成を実演します。ブロードリーフブースにぜひお立ち寄り下さい!

フォーラムでは旅行業者様の業務効率化を強力に支援するシステムを多数ご紹介。

「TR.NS」は業界最大級のデータベースを活用し、行程表や見積書の効率的な作成を可能にします。

更にカルテ管理、売上管理、顧客管理、各種集計・分析までデータが連動し、一元管理を実現します。

新登場!顧客管理と販売管理に特化したパッケージ「セレクト」

さらに「売上管理」「集計管理」「顧客管理」に集約した新パッケージ「セレクト」では、パッケージツアーや販売など個人旅行の取り扱いを業務の中心としている旅行会社にお薦めのシステムです。ブース内でぜひ一度ご体験ください!



株式会社ブロードリーフ

販売部 旅行営業課

0120-47-2610

受付時間 9:00~17:30(土日祝・年末年始を除く)

商品の詳しい説明や、
資料請求・無料デモの
お申込みは

www.broadleaf.co.jp

トラベルート

検索

京都の郊外、周山街道に沿った山里に常照皇寺というお寺があります。境内に「九重桜」「御車返しの桜」「左近の桜」の3つの有名な桜があります。一番有名な「九重桜」は、周囲3.6m、樹高10m、最大枝張り11m、枝回りが最大20mあるといわれる巨木の枝垂桜で、枝が長く垂れてまるで花のシャワーを浴びているような錯覚に陥ります。この桜は樹齢約630年という驚異的な古木で、南北時代にこの山里へ隠棲した光厳天皇のきびしい暮らしを慰めるため、皇弟光明天皇が都から持参し共に手植えしたものと伝えられ、国の天然記念物に指定されています。開花時期は毎年4月中旬頃です。

また、方丈の前にある「御車返しの桜」は、樹齢約400年で、一重と八重が一つの枝に咲くという変わった桜で、江戸初期に後水尾天皇がその美しさに魅かれ何度も車を返して、別れを惜しんだことから「みくるまがえし」の名がついたといわれています。それほど豪華で、一度見ると、なかなかその場を立ち去りがたくなり駆られます。筆者が初めてこの桜を見たのはもう40年以上も前のことですが、そのころは、訪れる人で少なく、1日かけて心ゆくまで一日を楽しむことが出来たものでした。

3寺の3つの桜も開花時期が異なるので全部を一時に見ることができませんが、どれも見れないというリスクも少ないように思われます。

This image is a horizontal advertisement for Hatobus. On the left, there's a large red double-decker bus with the word "HATOBUS" written on its side. Next to it is a woman wearing a white shirt and a blue cap, holding a yellow sign that also features the "HATOBUS" logo. The background is a light blue gradient. On the right, there's a red circular badge with the text "大好評 運行中!!" (Highly Recommended! Running Now!). At the bottom, there's a small search bar with the URL "http://www.hatobus.co.jp/" and a "検索" (Search) button.



和歌山県 道成寺の桜

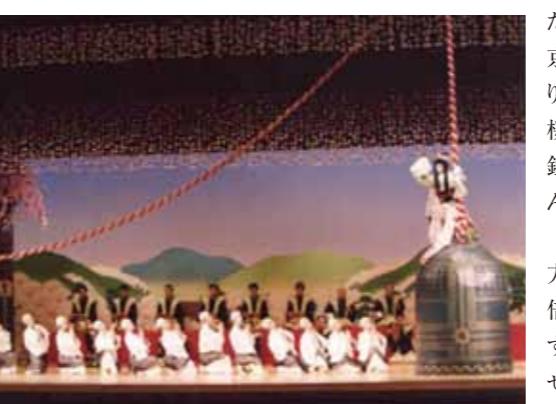
に、その土地が、桜そのもので有名というよりも、淨瑠璃、歌舞伎などの舞台になったのであれば、その物語の概要を桜との関連を含めてお客様にお話しておくことです。

は、和歌山県日高川町にある道成寺は、日本人に長く愛された物語になったところです。淨瑠璃、歌舞伎や能でおなじみの安珍・清姫の出羽から熊野詣にやってきた修行僧が、一夜の宿を乞うた庄屋の目惚れされ、固辞するのですが、それもかなわず、帰路にまた立ち寄ってしまいます。けれども果たさず、待ち続けた娘は、振られたと思行僧を追いかける…娘はやがて恨みのあまり、蛇に形を変えて、道成寺込み、助けを求める僧がかくまわれた鐘を巻いて、鐘ごと修行僧をすという凄まじい女の業を描いた物語です。

山から紀勢本線で一時間ほどで御坊に着きます。その次が「道成寺」です。ローカルな駅ですが、そこから歩いて5分足らず。門前町を抜け、石段を登った山の中腹に、道成寺があります。「日高川町鐘巻」というのがこの地名です。なんともゆかしい名前とは思いませんか。うしてもう物語の舞台になっていますね。

に用いられるのは、金山満開のシーンです。今では、桜の名木がたくさんあるというわけではないですが、歌舞伎の舞台を思い出しない境内を巡ると、満開の時も、風に桜の花びらが散るときも、それぞれに、なんともいえない風情を感じるのは筆者だけではないでしょう。ならば紀州の海も望めます。一巡りしたら、宝物館に足を運び、ご住職の説明に耳を傾けましょう。絵巻物を見せながら立て板に水を流す暢な語り口には、思わず引き込まれてしまい、自分が安珍や清姫であるかの様な気持ちになってしまいます。宝物館の中には、全国の日本の師匠や歌舞伎役者などから送られた写真が所狭しと並べられていて、この物語が日本人の中に深く根ざしたものであることが知られます。日本舞踊を習う人たちにとっては、「京鹿子娘道成寺」を踊ることが、ひとつの目標であり、到達点でもあるのでしょうか。1年間に全国で200回も上演されるといいますからその人気のほどが分かります。彼女たちにとっては、その縁でここに詣でることは、芸の道の上達が図れるとして念願でもあるのだと聞きました。ふと、気がつくとそれと思しき一匂が熱心に掲げられた写真に見入っているのに気づきました。

寺といえばこの鐘が有名ですが、現在、物語に出てくる鐘は道成寺にはありません。秀吉の紀州攻めのときに持ち去られて、鐘楼の跡だけが残っています。鐘はどこへ行ったかというと、京都の妙満寺です。往時は、京都の町の中にあって、都名所図会にも出てきますが、今は、北の郊外、岩倉にあります。筆者は桜が満開のころ妙満寺を訪れたことがあります、ここにも立派な桜が見られます。ここは、「雪の庭」があることでも有名です。妙満寺靈堂にある鐘は思ったより小さくて、とても修行僧が隠れることができるようなものではありません。



舞伎「京鹿子娘道成寺」

歌舞伎「京鹿子娘道成寺」



このようないわれを少しでも事前に知っていれば、そこにある桜の花の味わい方もまた違ったものになり、風情をより強く感じることができましょう。物語の面白さも倍加して強く印象に残ること請け合いで。そういうお客様の心の変化に対応する準備が旅の企画にも求められるようになってきているのではないでしょうか。なぜなら旅行は、日常の生活から抜け出し、そういう心ときめくものに身をゆだねるのが大きな目的のひとつなのですから。

舞伎「京鹿子娘道成寺」

花見をひとつとっても、このようにいろいろな配慮があれば、単なる「花見ツアー」よりももっとお客様に楽しんでもらうことができ、お店に頼んでよかったと思われましょう。そして、そのようなお客様の意識は、リピーターとして貴方のお店に必ず戻ってくると思われます。そのためには何よりも、お客様よりも深いデスティネーションに対する知識が必要になります。そのような、よい意味でのプロ意識がだんだんと薄れていくように感じられるのは、筆者も旅行参加者の一人として残念でなりません。プロによりかかってより深く楽しみたいという気分のお客様は、潜在的にいつでも期待して持っていることを忘れてはならないと思います。そして、それにこたえていくことが旅行業者の本業であり、醍醐味でもあるのですから。

第22回 COLUMN

添乗からのメッセージ

庄司 正昭
(しょうじ まさあき)



国士館大学21世紀アジア学部教員。旅行業者・添乗員派遣会社等に勤務。
添乗回数は海外国内を合わせ400回を超える。日本国際観光学会会員。

イスラム教徒(ムスリム)の方との旅行

2020年の東京オリンピックに向けて、各サービス機関が外国人の受け入れ能力を高めています。

政府は東京オリンピックのある2020年頃に訪日外国人を2000万人に増やす目標のようですが、日本はこれまで国際イベント(オリンピック、ワールドカップ)がある度にサービスは進化してきたといわれます。

例えば、1964年の東京オリンピックでは大型の都市ホテルが増え、2002年のワールドカップ開催を機に羽田空港の国際化が進んだ…等です。日本の旅行業界にとっても2020年の東京オリンピックは大きなチャンスですが、その中でも昨年7月に観光ビザ発行要件が緩和されたマレーシアやインドネシアなどのイスラム教徒(ムスリム)観光客の受け入れは注目されています。

既にいくつかの高級ホテルでは、イスラム教の戒律に基づいた調理の講習会も開催されています。

今回はイスラム観光客と、以前にも触れた私のムスリムの方との旅行について詳しく書いてみます。

かつて私のヨーロッパツアーにムスリムのBさんが参加してくださいました。

Bさんは旅行開始前わざわざ旅行業者に相談にいらっしゃり、「私はイスラム教徒ですが、お願いやお尋ねしたいことがあります。団体旅行でそれがどこまで可能なのかを伺いたい。」とのことでした。

厳しい戒律があることで有名なイスラム教ですが、ひとくちにイスラム教徒といつても個人差があるので、Bさんに具体的な希望をお聞きしました。

団体旅行が初めてという、Bさんから質問のポイントは以下の3点でした。

①豚肉がメインで出た場合、他のメニュー(チキン、フィッシュ等)に変更は可能か?

また、各レストランで食材を確認することは可能か?パンの



イスラム旅行者



ムスリムの方も使えるトイレ。

紙を使用しないので、ホースがついている。どうか、また、お祈りの前に足、手、顔を清める場所があるかどうか…が問題になります。

厳格なムスリムの場合、キリスト教会、日本の神社仏閣に観光で

原材料のチェックは可能か?

- ②毎日メッカの方向(キブラ)に向かってお祈りをするが、今回訪問する観光地等には礼拝用のスペースはあるか?また、お祈りの前に体を清める場所はあるか?
- ③キリスト教会にグループで行った場合、私だけバスに残る、あるいは教会の中に入らなくてもよいか?また、ホテルの近くにモスク(イスラム教の寺院)があるか?

ここで、一般的なイスラム教の教えを確認してみます。

この教義には「ハラル」(アラビア語で「許可された」という意味)ということばがあり、ハラルフードとは、「イスラム教義にのっとり、食べることが許可された食事」を意味します。

それに対し「ハラム」とは禁止されたものを意味します。ご存知のとおり、イスラム教では豚肉はタブーです。また、ラード、液体スープの豚肉エキスも同様です。パンは原材料に豚由来物質(ショートニング等)やアルコール由来物質が含まれていても認められません。

牛、鳥など豚肉以外の食品であってもムスリムの手で処理されたかどうか、商品が豚肉といっしょに保管、輸送されていないか…。また、せっかく食材や調味料をハラルのもので揃えても、豚肉を焼いたのと同じフライパンで調理すればその料理はハラムになる、一度ハラムになった調理器具や食器は洗ってもハラルフードの調理には使用できない…といったものがあります。

飲み物に関しては、お酒を飲むことは禁止です。

日常生活をする上で左手は不浄な手(トイレでは水と左手で始末する)と考えられ、左より右を優先するという考え方があります。

*イスラム教でも戒律を実行する際の厳密さには個人差があるようです。

イスラム教では、1日5回太陽の動きに従った時刻にメッカの方向(キブラ)に向かい礼拝をしますが、旅行中はそれほど厳密にしなくても良いと考え方もいるため、お祈りをする方としない方がいます。

お祈りをする場合、外出時で人も目を気にしないでお祈りをできる場所があるかどうか、また、お祈りの前に足、手、顔を清める場所があるかどうか…が問題になります。

厳格なムスリムの場合、キリスト教会、日本の神社仏閣に観光で

犬山おもてなし隊

風流の極み! 国宝犬山城下で風流お花見船

愛知県 犬山

私たち「プロの添乗員」として、国内外と年間100本前後の旅のご案内をしています。これら「発地型旅行」で17年間培ったノウハウを投入して作りあげた「犬山おもてなし隊」の旅はボランティアガイドさんや他地域からの添乗員さんバスガイドさんがご案内する通常のツアーより二線を画し、「本物を求める」お客様の期待に応えます。

■期間限定企画	【風流お花見船】+城下ご案内 3/29(土)~4/6(日)
■新緑の大山城遊覧船 +城下ご案内 4/26(土)~5/25(日)	【新緑の大山城遊覧船 +城下ご案内 4/26(土)~5/25(日)
■貸切料金 1艇50人乗り	【貸切料金 1艇50人乗り
■定休日 日・祝日	【定休日 日・祝日】
■WEB 犬山おもてなし隊 検索	【WEB 犬山おもてなし隊 検索】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■施設入場料別途 記載	【施設入場料別途 記載】
■新緑のお花見船 25,000円(乗船40分)	【新緑のお花見船 25,000円(乗船40分)】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など	【主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館など】
■乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。	【乗船の前後時間 大山城下をご案内いたします。】
■お問い合わせセンター	【お問い合わせセンター】
■主な施設 国宝犬山城 有楽苑国宝茶室如庵・からくり展示館 本物の車山が常設してあるどんぐり館	

主要旅行業者の旅行取扱状況速報 (平成25年9・10月分)

■平成25年9月分

- 海外旅行は、対前年同月比で98.8%（8カ月連続の減少）となった。一部の旅行会社によると、中国、韓国方面が引き続き低調とのこと。
 - 外国人旅行は、対前年同月比で121.6%となった。
 - 国内旅行は、対前年同月比で108.7%（8カ月連続の増加）となった。

■平成25年10月分

- 海外旅行は、対前年同月比で106.3%（9カ月ぶりの増加）となった。一方で、一部の旅行会社によると、中国、韓国方面が引き続き低調とのこと。
 - 外国人旅行は、対前年同月比で121.1%となった。
 - 国内旅行は、対前年同月比で104.5%（9カ月連続の増加）となった。

【観光庁調査 主要57社による旅行業者の旅行取扱状況速報より】



貢より



ロープワークのトレーニングをする研修風景



お互いにチェックし合う

研修された方になぜ参加されたかを尋ねると「資格取得によってガイドの日当がアップするため」と応えてくれた方がいました。ガイドは、派遣、外注、フリーなど様々な表現をされますが、基本的には、非社員の方が多いのが現状です。そうした中で資格取得者を優遇する会社の姿勢は、良質のツアー登山をお客様に提供するという意思がよく理解できます。

また、社員では、「ツアー造成に向けて、ガイド業務、技術を知っておきたい」あるいは、「添乗業務に付く際、ガイドとして正ガイドのお役に立ちたい」と言われました。また、「ガイド資格を取得することによって自信を付けたい」と言われる方もいました。

実際、添乗員がガイド資格を持つことにより、ガイドレシオ（ガイド対顧客人数比）をクリアし、顧客に対してガイド配置の安心度を高める効果もあると思います。ガイド資格を持つということは、業務に対する自信の表れでもあります。

研修自体は、難しいものではなく、少しトレーニングを重ねることによって習得できる内容です。

普段の業務で忙しいものもあるってか、トレーニングを積まずに研修に参加すると、できないこと、知らないこと、わからないことが多いと思います。また、何十年か前に山登りの経験、それも結構本格的な山登りを経験してきている方は、無垢の若い方々よりも能力、理解力が少ないように見受けられます。

世の中、技術も用具も進化しています。十数年も前の用具や技術では、通用しません。ガイドの技術も年々磨かれていると同時に、お客様も進化しています。旧いザックに旧い用具を持ったガイドの姿を見ると信頼度はグッと落ちてしまいます。

いま、なぜガイドの研修かというと、新しいセオリーに基づいてお客様の安全管理を図るというガイドとして供えていただきたい内容に即して行っています。様々な情報が行き交う中、最新の技術、トレーニングを受けたものは、やはり信頼されます。



簡易担架を作り傷病者搬送の研修

熊本県・阿蘇市

阿蘇の司 ビラパークホテル

【花と芸術と健康】を満喫の深呼吸ランド

水着で一年中楽しめる16種類の温泉施設。大植物園・牧場・テニスコート・など の施設を備えた総合的なリゾートホテル。

●【お部屋】 洋室は外輪山・五岳が一望できます
●【チェックイン】/15時 チェックアウト／10時
●【お料理】 (夕)夕食は九州名物ハイキング キング ●食事処 夕食・朝食／食事処レストラン
●【その他の特色】 天井が6種類に変化する温泉館ゆらりがおすすめ

■料金 1泊2食・サ・税込(大人1名)

	平日・休日 休日前
1室5名	8,400円
1室4名	10,500円
1室3名	8,400円
1室2名	10,500円
1室1名	8,400円
1室5名	10,500円
1室4名	8,400円
1室3名	10,500円
1室2名	8,400円
1室1名	10,500円

■交通のりそな内・九州自動車道熊本ICより国道57号経て45分
■住所 : 〒869-1225
熊本県阿蘇市黒川1230
TEL 0967(34)0811
FAX 0967(34)0816
WEB <http://www.asovilla.jp>

※小学生は大人料金の50~70%、幼児は3,675円(食事代)
(1室利用人数2名～9名)※(特)1231～13,53～55

全景

温泉館「ゆらり」内湯

露天風呂

平成25年10月・11月 正会員退会者

●平成25年10月分

登録番号	名称又は商号	代表者
青森県 3-138	ツアーガイドバリュー(株)	賀山 恒夫
千葉県 3-472	(株)市村商事(ホーリーツアーズ)	市村日出夫
東京都 2-5453	(株)イーストトラベル	田岡 範之
東京都 3-6569	A T S ツアー ポラリスジャパン	朝倉 英二
長野県 3-339	(有)南信旅行	矢崎 利忠
長野県 3-509	(株)信州トラベル	白井 正道
大阪府 3-2390	(株)A-Z トラベルサービス	辻 智
徳島県 3-51	小松島市運輸部	濱田 保徳
愛媛県 3-118	南洋旅行(株)	佐久間 平
大分県 3-28	西和観光(株)	久恒 幸作

●平成25年11月分

登録番号	名称又は商号	代表者
宮城県 3-281	(有)スワロートラベル	三浦 公也
群馬県 2-309	東群馬旅行	荒井 壮佳
千葉県 2-43	宮島毎日旅行会	宮島 邦宏
千葉県 3-807	トラベルポケット(株)	小林 正孝
東京都 3-1317	愛光社観光	森川 誠夫
東京都 2-5380	(株)ワールドエアープラン	安藤 弘幸
神奈川県 3-902	松栄輸送(株)	松本 勝己
新潟県 2-371	丸新産業(株)	新津 節
愛知県 2-1140	(株)名鉄インプレス	跡田 直則
大阪府 3-682	(株)中央旅行堺	登田 耕司
大阪府 3-684	日本観光社	玉那霸有健
大阪府 3-805	(株)グリーンサービス	嶋津 研二
兵庫県 3-349	梶川旅行社	梶川 瓜一
兵庫県 3-491	富士旅行企画	藤井 豊
福岡県 2-690	(株)光ツアーア	梶原 賢二

平成25年10月・11月 正会員入会者

●平成25年10月分

登録日 入会日	登録番号	名称又は商号	代表者
H25.10.23 H25.10.31	北海道 3-643	(株)NISEKO ALPINE DEVELOPMENTS	マーティン・ジョンサン・ヘンダーソン
H25.10.18 H25.10.31	宮城県 2-357	(株)旅工房	酒井 陽介
H25.09.20 H25.10.01	福島県 2-345	浜通り交通(株)	永山 剛清
H25.09.30 H25.10.02	福島県 3-346	D e n S h o (株)	鈴木 正義
H25.09.30 H25.10.09	栃木県 2-689	旅に出よう	渡邊 守
H25.09.30 H25.10.04	栃木県 2-690	(株)向立	大木八千雄
H25.09.30 H25.10.04	栃木県 2-691	東野交通(株)	伊藤 克俊
H25.10.16 H25.10.23	千葉県 3-889	東葛旅企画	村松 正
H25.10.17 H25.10.18	東京都 2-6714	(株)39	山木 康嗣
H25.10.17 H25.10.17	東京都 3-6715	ジャパン・カルチャー・コミュニケーション(株)	濱田 千秋
H25.10.01 H25.10.17	神奈川県 3-1024	コスマックGCシステム(株)	比留川令子
H25.09.24 H25.10.03	愛知県 3-1358	(株)ツーリズムデザイナーズ	田尾 大介
H25.09.24 H25.10.04	兵庫県 3-698	神戸薬科大学生活協同組合	畠 公也
H25.09.24 H25.10.02	兵庫県 3-699	SUNAMERI HOTELS (スナメリ ホテルズ)	小島 恭三
H25.09.18 H25.10.01	岡山県 2-372	(株)湯郷プラザホテル	佐々木慎太郎
H25.10.02 H25.10.11	高知県 2-114	(株)三翠園(三翠園ツーリスト)	石川 孝美
H25.10.03 H25.10.11	高知県 3-115	土佐電ドリームサービス(株)	明神 二郎
H25.09.27 H25.10.07	佐賀県 3-74	(一社)佐賀市観光協会	山口 雅久
H25.10.22 H25.10.22	鹿児島県 3-239	(一社)奄美群島観光物産協会	朝山 毅
H25.09.25 H25.10.03	沖縄県 3-326	藍海沖縄(株)	池間 未帆
H25.10.24 H10.12.21	宮城県 3-358※	フォーラムトラベル	石川 秀一
H25.10.17 H15.09.10	東京都 3-6716※	アイ・クリエイト21	橋川 容治
H25.10.17 S63.05.25	東京都 3-6717※	シンヤ・トラベル	神谷 文美
H25.10.29 H07.02.08	静岡県 3-616※	丸勇交通サービス	杉山 和義
H25.09.30 S46.02.10	滋賀県 3-245※	新生旅行	大西 元則

●平成25年11月分

登録日 入会日	登録番号	名称又は商号	代表者
H25.11.27 H25.11.28	北海道 3-644	(株)ブルーツーリズム北海道	浦口 宏之
H25.11.26 H25.11.28	岩手県 3-222	(株)ふるさと交通	藤村 勉
H24.10.22 H25.11.28	宮城県 3-348	(一社)栗原市観光物産協会	渡邊 一正
H25.11.15 H25.11.19	群馬県 2-481	(株)矢島タクシー	矢島 正弘
H08.08.23 H25.11.28	東京都 3-4049	(有)すばるトラベル	森 晃一
H22.12.14 H25.11.28	新潟県 3-370	湯沢温泉旅館商業協同組合(雪国観光舎 越後湯沢温泉)	富井 松一
H25.10.24 H25.11.01	新潟県 地-383	(公社)上越観光コンベンション協会	田中 弘邦
H24.10.22 H25.11.28	福井県 2-207	福井車輌輸送(株)(いづみ観光)	渡邊 敏弘
H25.11.22 H25.11.26	三重県 3-347	t a b i i c	大家ゆかり
H25.11.21 H25.11.29	京都府 3-632	オリソーブルートラベル(オートラベル)	井上 雅夫
H25.07.30 H25.11.28	大阪府 2-2678	(株)I&Pマネジメント(ip-en旅)	鎌田 直臣
H25.11.20 H25.11.22	大阪府 3-2684	メディカルトランスポート(株)	松嶋 哲央
H25.11.22 H25.11.29	大阪府 3-2685	リュウゾークリエイト(株)	白田 哲也
H25.11.21 H25.11.26	沖縄県 2-327	香港ホリデージャパン(株)	新垣信次郎
H25.11.15 H11.05.25	岐阜県 3-323※	トラベルサービスヤマダ	山田より子

登録番号の※印は当協会制度による「会員資格継続」を示す。「名称又は商号」の(一社)は一般社団法人の略称を示す。

あなたが主役。南紀ヤオヨロズの旅



世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参拝道」登録10周年記念
第10回国内観光活性化フォーラム記念 特別企画

2014年2月11日(火・祝) 10時~17時(予定)
和歌山ビッグホール 入場無料

全国のご当地キャラクターも多数応援に訪れます！

大人気のくまモンをはじめ、ぐんまちゃん・サビエコくん・かんべえくん
しろまるひめ・はばタン・しまねっこ・めじろん・四郎くん・ぐりぶー etc...

【予定プログラム】

雑賀鉄砲衆による火縄銃演武、和太鼓、獅子舞、よさこい、ハイヤ節、
佐渡おけさ、ご当地キャラクターショー、宝塚歌劇団(OG)ショー
日中韓越交流イベントなど。(内容が変更になる場合があります)

※観光PRブース・商工業PRブース・物販ブース多数出展予定！

一昨年の豪雨により被害を受けた和歌山県を「地旅」で応援します。是非地旅博覧会 in 和歌山への送客にご協力ください。

最新のステージプログラム及び出演・出展ブースのご案内は地旅博覧会 in 和歌山特設サイトをご覧ください。

地旅博覧会 in 和歌山特設サイト <http://jitabi.ne.jp/2014/>

主催：株式会社 全旅

お問い合わせ先電話番号 06-6947-5050(全旅西日本支社内)
メールアドレス zenryo@zenryo.co.jp

後援：和歌山県、公益社団法人 和歌山県観光連盟、公益社団法人 日本観光振興協会、一般社団法人 日本旅行業協会、一般社団法人 全国旅行業協会



全旅+はとバス提携

全旅クーポン
会員様限定！

全旅ラッピングバス



ガイド付！



全旅ラッピングバス 4つのご利用ポイント！

- ① 貸切バス料金は全旅クーポンでご精算いただけます！
- ② 全旅特製ラッピングバスで顧客へのインパクトがあります！
- ③ 年間を通じて1台確保。先着順にお申込みを受付致します！
- ④ 送迎、日帰り、宿泊旅行いずれもOKです！



全旅ラッピングバス空き状況・ご利用案内・お申込書は
ANTA-NET からダウンロードいただけます！

<http://www.anta-net.com/>

全旅ラッピングバスは全旅クーポン会員様限定でご利用いただけます。
この機会に是非、100%保証で安心の全旅クーポン会の入会をご検討ください！

全旅クーポン会入会に関するお問い合わせは、(株)全旅 クーポン事業部までお気軽にお問い合わせください。

(株)全旅 クーポン事業部 TEL:03-5250-2088 FAX:03-5250-2085

—お申込み・お問い合わせは—

一般社団法人全国旅行業協会 事務受託会社

株式会社 全旅 旅行事業部

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-15-4 銀座一丁目ビル 6F

TEL:03-5250-2033

FAX:03-5250-2036

越中八尾

おわら風の盆の郷 - TOYAMA YATSUO -

新年あけましておめでとうございます。

越中八尾は、富山県内の観光地から1時間足らずの好立地。

本場のおわら踊り実演見学や風の盆の町並みを散策できるのは八尾だけ。

2014年は午年(うまくいく年)。本年もどうぞ宜しくお願ひいたします

便利なアクセス ~富山の観光地から約1時間~



富山県内の観光地
90分 宇奈月温泉
黒部峡谷トロッコ電車
75分 立山黒部アルペンルート
世界遺産五箇山
氷見(寒ブリ)
60分 新湊(白エビ)
大牧温泉(庄川遊覧船)
45分 くすりの資料館
30分 ます寿司ミュージアム
砺波(チューリップ)

県外の観光地
90分 金沢兼六園
世界遺産白川郷
120分 和倉温泉
飛騨高山
加賀温泉

風の盆の感動が甦る ~見学と町並み散策を入れて60分! おわら鑑賞付き特別プラン~

①おわら鑑賞プラン(滞在時間約60分)

曳山展示館の見学(約20分)

八尾の歴史や文化をガイドがご案内。

実演鑑賞と町並み散策の理解が深まります。

おわら実演鑑賞(約20分)

三味線、胡弓、唄の生演奏、踊りも生出演。
臨場感溢れるステージをご覧いただきます。

日本の道百選の町並み散策(約20分)

諏訪町通りは曳山展示館から徒歩1分です。
おわら風の盆の感動が甦ります。

②おわら踊り体験付きプラン(+20分~)

上記①のプランに踊り体験がセットのグレードアッププランです。体験時間は20分~60分でご希望に合わせてご利用頂けます。



お問い合わせ

(一社) 越中八尾観光協会 076-454-5138

本年のおわら風の盆観光バス
予約受付の概要については、
3・4月号にてご案内
いたします。

当選者5名様 にクオカードが当たる!

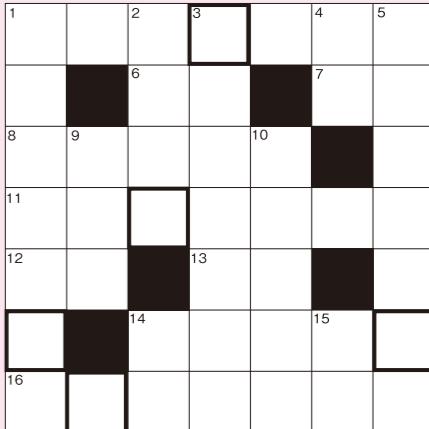
パズルでひと息

- タテのカギ ①最近のオーディオ機器と促成栽培の野菜 ——
②always act with one heart and mind ——
③ブルジョワの台頭、絶対主義支配にかかる政治改革。
④主婦と消防士、○○をおさめる。
ヨコのカギ ⑤鉄道の高架線に使われるような鉄筋コンクリート橋。
⑥月がわびしい路地裏の○○の酒のほろ苦さ。
⑦ボールペンか硬い鉛筆でないと下の方まで写りません。
⑧テレビドラマ「ケンちゃんシリーズ」のお父さん、○○梯三。
⑨吉良邸討ち入りの際、裏門の采配を任せました。
⑩あなたと私は○○○同体。
⑪1922年、王家の谷から墓が発見。
⑫カーブ、麁とり過ぎの○○。
⑬小山内薦して師事した劇作家、「火山灰地」の□□巣。
⑭○○○○で運転すると、減点19です。
⑮くわくわくわくと大声をあげて笑うこと。

- ⑯バオルン第4線、○○線。
⑰カメラマン。
⑱カーブ、麁とり過ぎの○○。
⑲小山内薦して師事した劇作家、「火山灰地」の□□巣。
⑳○○○○で運転すると、減点19です。
㉑くわくわくわくと大声をあげて笑うこと。

黒太杵に入る字の順序を考え、答えを見つけてください。
【ヒント】 本格的にはじまります

プレゼント
ハガキに答えと会社住所・社名・氏名・所属支部・旅行業登録番号・本誌の感想を書いて、お送り下さい。〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-20 田中山ビル5F 全国旅行業協会「パズル係」正解者の中から抽選で5名の方にクオカード千円分を差し上げます。締め切りは、2月25日。商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。なお、正解は次号に掲載します。



1	2	3	4	5



1月30日(木)	1月29日(水)	1月28日(火)	1月27日(月)	1月24日(金)	1月23日(木)	1月21日(火)	1月20日(月)	1月17日(金)	1月16日(木)	1月15日(水)	1月10日(木)	1月9日(水)	1月8日(火)	12月20日(金)	12月19日(木)	12月18日(水)	12月17日(火)	12月16日(月)	12月13日(金)	12月12日(木)	12月11日(水)	12月10日(火)	12月9日(月)	12月4日(水)	12月3日(火)	12月2日(月)	
第89回試験研修委員会	第29回苦情弁済委員会	第25回経営推進委員会	第158回理事会	(社)茨城県旅行業協会新春賀詞交歓会	(社)京都府旅行業協会新春賀詞交歓会	(社)千葉県旅行業協会賀詞交歓会	(社)奈良県旅行業協会新年互礼会	(株)全旅との合同三役会	(株)全旅の合同三役会	(株)全旅との合同三役会	(株)全旅の合同三役会	(株)全旅の合同三役会	(株)全旅の合同三役会	第20回総務財務委員会	第28回苦情弁済委員会	第22回苦情弁済委員会	第21回苦情弁済委員会	第23回苦情弁済委員会	第24回苦情弁済委員会	第25回苦情弁済委員会	第26回苦情弁済委員会	第27回苦情弁済委員会	第28回苦情弁済委員会	第29回苦情弁済委員会	第30回苦情弁済委員会		
関東地方支部長連絡会(栃木)	全国九州沖縄新規の集い(熊本)	ANA-JATA合同苦情対応セミナー(宮城)	国内観光活性化フォーラムと和歌山本部実行委員会	東北地方支部長連絡会(宮城)	(社)東京都旅行業協会新春賀詞交歓会	(社)京都府旅行業協会新春賀詞交歓会	(社)奈良県旅行業協会新年互礼会	第6回地方代表者連絡会	第7回地方代表者連絡会	第8回地方代表者連絡会	第9回地方代表者連絡会	第10回地方代表者連絡会	第11回地方代表者連絡会	第12回地方代表者連絡会	第13回地方代表者連絡会	第14回地方代表者連絡会	第15回地方代表者連絡会	第16回地方代表者連絡会	第17回地方代表者連絡会	第18回地方代表者連絡会	第19回地方代表者連絡会	第20回地方代表者連絡会	第21回地方代表者連絡会	第22回地方代表者連絡会	第23回地方代表者連絡会	第24回地方代表者連絡会	第25回地方代表者連絡会
第89回試験研修委員会	第29回苦情弁済委員会	第25回経営推進委員会	第158回理事会	(社)茨城県旅行業協会新春賀詞交歓会	(社)京都府旅行業協会新春賀詞交歓会	(社)千葉県旅行業協会賀詞交歓会	(社)奈良県旅行業協会新年互礼会	第6回地方代表者連絡会	第7回地方代表者連絡会	第8回地方代表者連絡会	第9回地方代表者連絡会	第10回地方代表者連絡会	第11回地方代表者連絡会	第12回地方代表者連絡会	第13回地方代表者連絡会	第14回地方代表者連絡会	第15回地方代表者連絡会	第16回地方代表者連絡会	第17回地方代表者連絡会	第18回地方代表者連絡会	第19回地方代表者連絡会	第20回地方代表者連絡会	第21回地方代表者連絡会	第22回地方代表者連絡会	第23回地方代表者連絡会	第24回地方代表者連絡会	第25回地方代表者連絡会

全旅協の動き

12月1日~1月31日

渡航情報(スポット情報)

問い合わせ先

- ◆外務省領事局 領事サービスセンター(海外安全担当)
TEL: 03-5501-8162(直通) TEL: 03-3580-3311(代表)(内線 2902・2903)
平日 9:00~12:30/13:30~17:00 土日祝日は休み
◆インターネット/外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

全旅協〈旅行災害補償制度〉で

安心をシッカリとかたちにしています。



幹事会社／株式会社 損害保険ジャパン



副幹事会社／三井住友海上火災保険株式会社



A I U 損 害 保 險 株 式 会 社



東京海上日動火災保険株式会社



「全旅協旅行災害補償制度」のお問い合わせは、
下記までお願い致します。

株式会社 損害保険ジャパン

営業開発第一部第三課

〒100-8965 東京都千代田区霞が関3-7-3

TEL.03(3593)6436